

【小学校】

1	甲府市立	新紺屋	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○2学年生活科「町探検」で、地域の商店街の協力で、お店の工夫などを店主さんから話を伺ったり、秋の収穫祭のために畑を耕し、腐葉土をもってきて土づくりをして、畝をつくりマルチを張っていただいている。 ○小中で連携し、地域の方々と一緒に地域の神社の清掃活動をしている。 ○甲府市の伝統芸能として、現在は保存会により継承されている「武田明神太鼓」を地域の方々が児童に教えている（希望を募り実施）
2		湯田	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○5学年家庭科「ソーイングはじめの一步」の単元で、玉結び・玉止め、なみ縫い・ボタンつけ等での学習補助をいただいている。 ○1学年生活科「むかしからつたわる あそびをたのしもう」の単元で、昔から伝わる遊びを教えていただき一緒に遊んでいる。 ○4学年総合的な学習の時間「みんながみんなと『生きていく』」の学習で、盲導犬ユーザーをゲストティーチャーとして招聘し、ふれあい学習をしている。
3		伊勢	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域にある福祉施設を訪問し児童の歌の発表や合奏などを発表し、利用者との交流をしている（※コロナ禍で3年間未実施）。 また、各家庭から集めたタオル等を届け、歌や合奏を発表している（※コロナ禍では届けるのみ）。 ○地域の育成会で学校のプールを利用し、マスのつかみ取りを行っている。（※現在はコロナ禍で中止）
4		朝日	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭科での裁縫補助（社会福祉協議会による） ○生活科や社会科での地域探検の補助（民生児童委員による） ○火災を想定した消火訓練と防災教室（地区消防団による）
5		里垣	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○2年生生活科「町探検」へのサポート ○6年生総合的な学習の時間「北山野道を歩こう」へのサポート
6		相川	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な学習の時間で地域の小正月行事について学び、冬休みや土日に行われる地域行事への参加を促す。 ○5学年児童を対象に、甲府市林政課・山梨森林管理事務所と連携し、学校林活動やクラフト体験を実施。 ○自治会連合会が中心となり、地区の複数の組織と連携して児童の下校時の見守り活動を行っている。
7		国母	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○シニアクラブによる下校時の見守り活動 ○青少年健全育成を願う会による朝の声かけ・あいさつ運動 ○社会福祉協議会を中心とした農作物の栽培準備及び授業支援
8		貢川	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の歴史を知る行事への児童参加 ○登下校時の防犯・交通安全等の見守り活動 ○地域開放授業参観、地域・学校・保護者が道德面の育成に関して協議する「心の教育懇談会」の実施
9		千塚	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民が本の読み聞かせのグループをつくり、定期的に業前の時間帯に読み聞かせを行っている。 ○教員OBの方々が、学習の定着に困難がある児童に対して、個別指導を行っている。 ○地域の方々が安全パトロール隊という組織をつくり、児童の登下校の見守りを行っている。
10		池田	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○⑪特別支援学校・盲学校との作品交流や運動会での交流。交流学習として各学年別に内容を考え交流。（今年度はオンライン中心） ○⑭地域や保護者の方の団体である「たまたばこの会」による朝の時間帯での「読み聞かせ活動」や業間の時間を使った「読書に親しむ会」等を行っている。 ○⑦地域の社会福祉協議会の方を中心に年2回、「ふれあい花壇づくり」を行っている。花の苗やプランターを用意いただき、児童（委員会）の代表が休み時間を利用して、一緒に花植えを行っている。

11	甲府市立	北新	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○花づくり ○交通少年団 ○地域美化（清掃）作業
12		千代田	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地産・地消学習（地域で生産した原料を使い、みそ・ほうとう作りをする。千代田地区食生活改善推進協議会と連携） ○福祉教育（地域にある障害者支援施設において、利用者さんと児童との交流を実施している） ○地域体育祭・文化祭を本校との合同開催（千代田地区スポーツ協会、千代田地区文化協会と連携）
13		甲運	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民の方や地域の大学と連携した水泳指導・水泳教室（※コロナ禍で水泳教室は未実施） ○自治会の方々に講師や案内をしていただき郷土学習と歴史学習を兼ね進めている。（6年生） ○地域にある老人施設への訪問活動を行っている。コロナ禍のため現在は活動休止状態。
14		玉諸	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○子どものための安全パトロール隊による登校時の旗振りや放課後下校時の見守り活動をお願いしている。 ○コロナ禍のため地域文化祭での作品展示や合唱発表などの取組は休止。 今年度は150周年式典で6年生が未来の玉諸小学校について地域住民に対して発表を行った。 ○家庭科授業・ミシン操作指導で、地域の方に補助に入っていたりしている。（※コロナ禍で未実施）
15		山城	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○火災を想定した避難訓練への地域消防団の協力 ○社会福祉協議会主催の「思いやり標語募集」への参加 ○マリ共和国へ支援米を送る活動（※今年度は田の確保ができず見送った）
16		大里	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○低学年の生活科の授業における野菜づくりでは、土づくり、苗植え、管理にわたって学校に足を運んでいただき、ご指導いただいている。 ○低学年の生活科「地域めぐり」において、地域に残る神社や歴史の由来などについてその場所で子どもたちに話をいただいている。
17		東	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者、地域の方から希望を募り読み聞かせ活動を行っている。児童も楽しみにしており、夢中になって話を聞き、読書に関する興味関心の喚起に大いに役立っている。また、ミシン学習の支援にも来ていただき、児童のスムーズな学習活動を補助していただいている。 ○本校は非常用貯水池になっており、雨が降ると校庭に大きな水たまりができやすかった。PTAの方々による側溝清掃により、見違えるように水はけがよくなり、児童の活動促進に繋がっている。 ○地域のシニアクラブの方々が中心となり、児童の登下校を見守っていただいている。児童だけでなく、自転車に乗っている中学生にも指導していただくなど、町全体の安全を考えていただいている。
18		羽黒	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○生活科におけるさつまいも苗の植え付けと収穫の支援 ○地域防災に関する講話 ○社会科 昔のくらしの様子に関する講話
19		石田	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○石田地区安全安心まちづくりの会が中心になって、児童の下校時に見守り活動を行ってくださっている。 ○11月23日に地域一斉清掃が行われ、児童・教職員の一部が参加している。その他にも行事があるが、コロナ禍のため、今年度は中止になった。
20		新田	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○「新田小・児童見守りボランティア」として保護者・地域の方々併せて約100名が登録されており、毎日の児童の登下校の見守り活動を行っている（登校班への付き添い、登下校時の危険箇所での旗振り、自宅周辺での「ながら」見守り等）。この活動は20年以上継続しており、令和4年度には警察庁より全国表彰を受けている。 ○本校は地域に県立美術館があることで、長年美術館と連携しており、美術館所蔵の絵画を6年生がそれぞれ選び、学芸員の指導を仰ぎながら、作品の魅力伝えるためのスピーチ原稿を作成し、他者に向けて発表を行う「ギャラリートーク」学習を、総合的な学習の時間の中に位置づけて独自に行っている。 ○本校5年生が、地域にある甲府支援学校との交流を定期的に行っている（年間2回）。コロナ禍でもある今年度は、対面での交流が難しかったので、オンラインによる交流を行った。

21	甲府市立	大國	小学校	<p>○地域歴史学習：大國地区の史跡を、大國地区自治会連合会、特に文化協会・安協の協力を得て見学。見学場所で地域の有識者から歴史等について説明を受けたり、体験をしたりする学習活動。また、今年度は甲府市の記念事業の一つの「私の地域・歴史探訪」とタイアップし市長の参加もあった。</p> <p>○昔遊び：新型コロナウイルスの影響もあり、今年度も実施を見送ったが、例年地区のシニアクラブの協力を得る中で、かまどでの火起こし、七輪で餅を焼く、洗濯板を使つての洗濯、縄をなう等の体験学習、お年寄りとふれあい活動を行っている。</p> <p>○ラジオ体操指導：大國地区のスポーツ協会体操部に依頼し、体育の授業の時間を使い低・中・高学年に分れラジオ体操の指導を行っている。</p>
22		舞鶴	小学校	<p>○舞鶴応援団による「読み聞かせボランティア」の活動を行っている。1・2年生を対象に月2回程度朝の読書の時間に来校していただき、絵本を読んでいただいている。また、西中学区三校連携あいさつ運動をして、年3回参加していただいている。</p> <p>○児童の登下校時に地域の見守りボランティアの方が通学路に立ってくださり、安全に登下校できるような取組を行っている。学校からは、毎月下校時刻の通知を発送して活動のお願いをしている。</p> <p>○「まいづるまつり」という地域と学校で連携した行事を行っている。学校統合前の3地区が連携・協力することを目的とし、11月に地域の方に来校していただき、子どもたちの楽しめる催しを行う。</p>
23		中道南	小学校	<p>○地域の読み聞かせボランティアの会や卒業生の保護者ボランティアを中心に、年に10回程度、朝活動の時間に読み聞かせをしていただいている。</p> <p>○放課後子ども教室（生涯学習課事業）として、放課後学習教室（地域の退職された先生方による学習支援）と放課後スポーツ教室（地区のスポーツ協会による指導）を実施している。</p>
24		中道北	小学校	<p>○地域の方々の下校時の見守り活動</p> <p>○地域の読み聞かせグループの読み聞かせ</p> <p>○グランドゴルフのクラブ活動の支援</p>
25		善誘館	小学校	<p>○朝の読書活動（読み聞かせ）：毎週木曜日の朝学習の時間帯に、学校からの募集に応じてくれた地域住民や保護者、学校応援団（学習支援部）の方々に来校していただき、全学年の各々の学級に入って、児童に書籍の読み聞かせをしてもらう取組。児童の読書への意欲の向上と、外部の人たちとのコミュニケーションの促進を目的として、平成24年の開校以来、今日まで続いている。</p> <p>○見守り隊：児童の下校時に、毎日交差点や交通量の多い場所に立って下校児童が交通事故に遭わないように見守る取組。学校が配付する下校時刻表に基づき、学校応援団（安全支援部）及び地域住民（お年寄りの方々）がボランティアで行ってくれている。学校が市の中心街にあり周辺には交通量の多い道路が多数あるため、児童の下校時の安全確保に大変役立っている。</p> <p>○花のある学校：児童が花のある美しい環境で学習活動ができ、また学校を訪れた来訪者が心とむようと行っている取組。手間のかかる苗づくりを、学校応援団（環境整備部）が行い、その季節の花の苗を学校が貰い受け、それを学校で委員会活動（栽培委員会）が管理し、季節ごとにきれいな花を咲かせている。</p>

26	八田	小学校	<p>○毎月1回「八田地区子どもを守る会代表者会」を開き、月ごとの下校時刻表の確認を行う。毎日、当番制で地域の方々が児童の登下校の見守りや指導をしてきている。</p> <p>○八田小後援会が、八田小学校区の子どものために教育活動を支援してくれている。</p> <p>○野牛島地区防災研修会が行われ、管理職や八田小防災リーダー・副リーダーが出席し、防災に関する研修を積み重ね、いざという時のために備えている。</p>
27	白根源	小学校	<p>○地域の高齢者で組織されている「にこにこサロン」の皆さんが、5年生の稲作、1・2・3年生の野菜作り体験の指導をしてくださっている。</p> <p>○「源小の子どもを見守る会」という地域見守り活動を基本とした地域の会が組織されており、登下校の見守りや声掛けなどの活動、付き添い活動や危険個所での安全指導、また不審者についての情報収集などの活動を行ってくださっている。</p>
28	白根飯野	小学校	<p>○長期休業前、警察や駐在所よりスクールサポーターや警察官の方に来ていただき、楽しく長期休業を過ごすための講話をしていただいている。</p> <p>○子どもを守る会：地域の方々に児童の登下校の見守り活動をしていただいている。</p> <p>○5・6年生の家庭科のミシン学習で、地域の方にミシン操作の指導や学習補助をしていただいている。</p>
29	白根東	小学校	<p>○地区ごとに組織体制は異なるが、児童の登下校の指導を行っていただいている。毎月の下校時間表を渡し、時間を確認している。具体的には、児童と一緒に登校していただいたり、大きな信号での横断していただいたりしている。</p>
30	白根百田	小学校	<p>○見守りたすきを全家庭に配布し、登下校時の見守り活動をお願いしている。</p> <p>○地域の自治体が「教育振興会」として学校教育に関わっている。</p> <p>○生活科や総合的な学習において地域の施設や人材を活用している。</p>
31	芦安	小学校	<p>○自然体験学習を多く取り入れる本校では、地域の自然や歴史について、地元の方の協力が必要不可欠である。「芦安ファンクラブ」の方々には、登山活動や地域の自然観察、文化学習など様々な活動に協力していただいている。特に登山活動では、夜叉神峠登山や北岳の麓、白根御池小屋登山などの登山活動において、南アルプスにおける自然や歴史についてお話をいただいた。また、登山をする際の留意点等についても教えていただいている。</p> <p>○学校運営協議会のメンバーの中に「芦安ファンクラブ」や「学校応援団」のメンバーの方がいらっしゃるのので、協議会の中で出された考えを基に、学校に必要なことについて助言していただいている。地域でできること、学校と地域を結ぶ活動を企画すると共に、その運営についても協力していただいている。</p> <p>○学校応援団コーディネーターの方に紹介していただいた講師に、運動会で行う地域に伝わる伝統的な踊りの踊り方について指導していただいた。また、教育を語る会では、コーディネーターに講演を依頼する中で、学校だけでなく地域のよさについてグループ討議を行い、子どもと保護者、そして地域住民、教職員で話し合うことができた。また登下校時の安全を確保するため、歩道橋や横断歩道において立哨指導を行ってくださっている。</p>
32	若草	小学校	<p>○ボランティア隊に登録している保護者、地域の方が草刈りや樹木の剪定をしてくださっている。</p> <p>○交通安全教室、防犯教室の際、市警察署職員、スクールサポーターを講師として指導をお願いしている。毎朝、ボランティア隊の方が通学路の要所で旗振りをしてくださっている。</p> <p>○地域の文化財、施設への訪問の際、市担当職員等と連携している。</p>
33	若草南	小学校	<p>○5年生の総合的な学習の時間・稲作体験（田植え・稲刈り）に地域の方々に協力していただいている。</p> <p>○クラブ活動において、消しゴムスタンプクラブの講師を地域住民にお願いしている。</p> <p>○見守り隊の方々に、登下校時の児童の見守りをお願いしている。その方々の働きかけで、横断歩道前の退避場所の設置や信号の切り替え時間等の見直しが行われた。</p>

34	南アルプス市立	小笠原	小学校	<p>○1・2年生の生活科、3年生の総合的な学習の時間に野菜の栽培を行う上で、学校農園の管理および栽培の指導をお願いしている。</p> <p>1年生はサツマイモ、2年生は大根、3年生は大豆の栽培を行い、2年生が育てた大根は給食センターにも持って行って給食の食材として利用してもらっている。</p> <p>○見守り隊として、児童の登下校時に通学路に立って児童の見守りを行っていただいている。</p>
35		櫛形北	小学校	<p>○定期的に行う環境整備（草刈り、排水溝掃除など）の取組</p> <p>○地域を知る郷土学習</p>
36		櫛形西	小学校	<p>○全学年を通し、伊奈ヶ湖についての学習を行っている。その折には、伊奈が湖の歴史に詳しく地域住民や児童の祖父などにお話を聞き、学習を進めている。ただし、低学年は、導入段階で、伊奈が湖での校外学習を行っている。</p> <p>5年生は、伊奈が湖にある学校林の下草刈りも地域の方や市役所の方の協力を得て行った。</p> <p>○穂見神社の学習会を毎年行っている。高尾穂見神社崇敬会神楽部方、市の文化財課の方の指導のもと、地域に伝わる伝統のお祭りや穂見神社の歴史について学んでいる。</p> <p>○毎年「マウンテンバイク同好会」の方に、4年生が自転車の安全な乗り方について指導してもらっている。同好会の方々は、月に1・2回、朝、学校周辺をパトロールし、玄関前で児童を迎えてくれている。</p>
37		豊	小学校	<p>○地域の文化財を保存する切子保存会による切子の学習（総合的な学習の時間 3年）</p> <p>○社会福祉協議会による体験活動を通じた福祉に関する学習（総合的な学習の時間 4年）</p> <p>○地域のかつての産業である養蚕を通しての郷土学習（総合的な学習の時間 6年）</p>
38		落合	小学校	<p>○南アルプス市文化財課の方々に協力していただき、①3年生の地域の古墳巡りの指導、②4年生の地域の治水指導、③5年生の修学旅行の事前指導（鎌倉幕府と小笠原氏との関係）、④6年生総合的学習の指導（藍染め指導・綿から糸づくり）などを指導してもらっている。</p> <p>○落合小交通安全見守り隊（①地域の民生委員さんの会と②安全協会女性部の皆さんの会と③地域の駐在さんを中心とした）3つの会が、年間10回ほど、水曜日の集団下校時に学校に来て、学校の帰りに一緒に歩いてくれ、児童の安全確保に尽力してくれている。</p> <p>○すももの里応援団による農園の草取り・草捨て場の整備等（※コロナ禍で昨年・本年度活動なし）</p>
39		大明	小学校	<p>○地域の方々に「見守り隊」として、児童の登下校時に安全指導やあいさつ指導をお願いしている。</p> <p>○低学年の地域における「校区探検」に保護者等に、引率や安全指導の面で毎年お願いしている。</p> <p>○地域の方が学習における支援や特別に支援が必要な児童への支援やサポートをお願いしている。</p>
40		南湖	小学校	<p>○学校応援団として、農業・学習・英語ボランティア人材を登録し、農業ボランティアは栽培活動での支援や、授業参画、畑の管理などを、学習ボランティアは学習支援を、英語ボランティアはALTと連携しながら外国語や外国語活動の児童への支援を行っている。</p> <p>○南湖小児童安全委員会を組織し、民生児童委員、地域安全パトロール、南湖地区安心見守り隊などの方々が協力して児童の登下校の見守りをしている。</p>

41	竜王	小学校	○4年生の総合的な学習の時間「誰もがかわりあえるように」の学習をする際、社会福祉協議会のコーディネートで、各種体験活動や疑似体験を行っている。 ○地域の方の見守り隊の方々に、下校時刻に合わせて通学路に立っていただいている。児童の安全と児童の様子を見守っていただき、学校協力者会議等で情報交換を行っている。
42	玉幡	小学校	○竜王中部セミナーハウスのコーディネートで、2年生「野菜作り」、3年生「やはいたいも作り」などにおいて、地域農家の方にゲストティーチャーとして授業指導をしてもらっている。 ○竜王中部セミナーハウスのコーディネートで、1年生「昔のあそび」、6年生「ミシン実習」において、地域農家の方に授業補助をしていただいている。 ○社会福祉協議会と連携し、4年生の総合的な学習の時間「福祉体験・福祉講話」、6年生の総合的な学習の時間「平和学習」において、講師を招いて学習を進めている。
43	竜王南	小学校	○「孢子の会」は地域の農業の担い手を育成するを目的に、学校は生活科や総合的な学習において、さつまいも、やはいも、米の栽培を無理なく行うための支援・指導をしていただくことを目的に、互いにwin-winの関係で協働している。無農薬栽培を通してSDGsの考え方も取り入れ、支援・指導していただきありがたい、 ○児童の下校時に、「帰り道ふれあい事業協力者」が見守り活動を行っている。
44	竜王北	小学校	○学区内にある専門学校「サンテクノカレッジ」の講師を招き、プログラミング学習の出前授業をしていただいている。毎年4・5年生を対象に、各クラス2時間ずつの指導を受けている。
45	竜王西	小学校	○いきいき教育人材活用推進事業の活用により、3・5年生の総合的な学習における稲作や八幡芋作り、3年生のリコーダー指導、6年生の合唱指導ゲストティーチャーの招聘。 ○自治会、地域パトロールボランティアによる毎日の登下校指導。 ○夏季休業中に行う、学校評議員による危険箇所の安全点検。
46	竜王東	小学校	○下校時の児童の安全確保ボランティア：通学路の危険箇所での下校見守り。散歩がてら見回りをしていただき、不審者の出没の抑制。毎日、あいさつの取組。 ○体力測定のお手伝いボランティア：保護者から募集。体力測定の種目が多いので、種目ごとに数名ずつお手伝いをお願いし、測定の時間短縮、職員の負担軽減を図っている。 ○クラブボランティア：地域や保護者に通知を出し、クラブ種目の手伝い・指導をもらっている。今年度は、卓球、バドミントン、ミニバスケットボールで依頼。
47	敷島	小学校	○朝や放課後に地域のボランティアが交差点で児童の安全のため見守り活動をしてくださっている。 ○生活科で地域の商店を訪問。仕事についての学習に協力をしてくださっている。
48	敷島北	小学校	○（おやじの会）米づくり支援、郷土学習講師、卒業式入学式、赤飯を焚いてくれる ○（母親の会・おやじの会）環境整備 ○（地域有志）挨拶運動
49	敷島南	小学校	○地域の有志、自治会の有志による登下校見守り
50	双葉東	小学校	○平和教育として、戦争遺族会の方による講演会（6年児童対象） ○保護者読み聞かせボランティアによる読み聞かせ ○市教育委員会生涯学習文化課の方を講師に、地域めぐり（3年児童対象）
51	双葉西	小学校	○各学年の教育課程の中で、地域の人材や施設等で活用できるものを取り上げ、それらを中心にコーディネーターが地域住民に呼びかけたり、募集したりして学校応援団を組織している。授業の時期になると、学校応援団の名簿を基に地域住民に連絡をして、講師として来ていただいている。 ○地域のボランティアの方で、環境整備部を組織し、1・2学期を中心に毎月1回校庭や花壇の整備、緑のカーテンの設置を行っていただいている。

甲斐市立

52	中央市立	三村	小学校	<p>○学校の敷地内に樹木が多く落ち葉で苦労しているので、地域の方々にも呼びかけ、落ち葉拾いを企画したが、コロナの影響で中止となった。</p> <p>○5年生の米の学習で、地域の方に田んぼを借りて田植え、稲刈り、脱穀体験をさせていただいたり、ゲストティーチャーとしてお話を伺ったりしている。</p> <p>○1年生の昔の遊びの学習で、地域の「ことぶきクラブ」の方々に教えていただいている。</p>
53		玉穂南	小学校	<p>○4年生 社会科「くらしを高めるねがい」の学習において、日本住血吸虫病（地方病）について、本校の元校長を招いて授業を行った。毎年、地域に根差した学習として、「地方病教育推進研究会」に講師を依頼し、学習を深めている。</p> <p>○国語科・書写の授業において、地域の書道教室の先生で、学校運営協議会の委員長でもある鈴木先生から全校指導を受けている。</p> <p>○児童の登下校を「子ども見守り隊」のみなさんが毎朝、一緒に歩いて登校してくださり、安全な登校の見守りをしていただいている。20人ほどの登録者がいるが、できるときにできる範囲での継続的な見守りはとてもありがたい。</p>
54		田富	小学校	<p>○「子どもまもり隊」を組織し、児童の登下校の見守り活動を行っている。</p> <p>○5年生の総合的な学習の時間において「米づくり」を行い地域の農業従事者に農業体験をお願いしている。○食育として、栄養教諭と連携し、地産地消の説明等、食に関する指導を計画的に行っている。</p>
55		田富北	小学校	○学校運営協議会委員による学習指導を実施した。
56		田富南	小学校	<p>○環境整備活動として、校地周辺及び校地内の落ち葉はきを、毎年10月から11月にかけて、朝の活動時間を利用して学年ごとに日にちを分け、児童とともに活動している。5月に実施されているクリーン活動や環境作業、8月の親子愛校作業等に際し、児童とともに活動している。また、行事支援活動として、夏季休業中に行われるサマースクール（星空観察・課題学習支援・各種スポーツ教室等）の講師やゲストティーチャーとして支援していただいている。地域支援活動として、ひまわりの植え活動に児童や保護者とともに参加している。</p> <p>○学習支援活動として、低学年の「昔の遊び」活動に保護者と校区内の自治会、学校運営協議会構成員で協力してくださる方、クラブ活動に外部人材講師団体としてグラウンドゴルフ協会の方に講師として支援していただいている。また、高学年の家庭科学習におけるミシン実習を含む裁縫学習の補助、総合的な学習の時間における米作り（田植え・水利管理・稲刈り・脱穀・餅つき・調理）や正月飾りづくり、卒業制作に伴う習字や自画像版画制作の講師やゲストティーチャーとして支援していただいている。</p> <p>○安心安全支援活動として、子ども守り隊と称し、年間を通して朝の集団登校時や終業後の下校時において交通安全・防犯活動に支援していただいている。</p>
57		豊富	小学校	<p>○地域に昔からある「山の神の祭典（毎年4月17日）」という行事のため、学校の授業時数を調整し、全校児童が保護者等と参加できるようにしている。</p> <p>○PTA主催行事の一環として、あいさつ運動を年間3期間実施している。学区に保護者が立ち、集団登校している児童へ声掛けをし、あいさつを啓発している。</p> <p>○募集を行い、登下校時の安全確認をする「子ども見守り隊」を組織し、ボランティアの方々に児童の様子を見守っていただいたり、一緒に歩いていただいたりしている。</p>

58	昭和町立	押原	小学校	<p>○今年度、初めての取組として「押原地区ふるさと探検」を実施した。全校児童、各家庭を含めて実施する初めての活動だったので、臨時学校運営協議会を開き、区長会長をはじめとする各地区区長、安協の方々、地区の生涯学習の委員にも参加していただき準備を進めた。また、当日の運営にも関わっていただき、地域の方に関わったり参加したりしていただく中で「ふるさと探検」を実施することができた。</p> <p>○「押杜っ子を守る会」を組織し、登下校の見守りの支援をしていただいている。また、年度当初には民生委員による見守り下校を行い、子どもたちと民生委員の顔合わせや、登校班班長の旗振り指導にも参加していただいている。年に1度の押杜っ子を守る会総会は、ここ数年コロナ禍で実施できていないが、関わる方々に参加いただき学校の状況を共有している。</p>
59		西条	小学校	<p>○児童の登下校見守り防犯パトロール。</p> <p>○学習支援。読み聞かせ、地域学習講師、調理実習補助、交通安全教室や校外学習補助等、PTAにスクールボランティアを募り、授業の支援等を行う。</p> <p>○環境整備ボランティア。校庭の除草、ピオトープの整備、遊具の修繕等を行う。</p>
60		常永	小学校	<p>○課題となっていた交通安全対策のために、学校とPTAと学校運営協議会の地域メンバーが協働して「旗振りボランティア」を募り、約50名のボランティアを集めた。この仕組みで昨年から活動を開始し、順調に動いている。メディアにも取り上げられた。教育委員会のCSディレクターが推進役となって来年度の取組についても準備中である。</p> <p>○本校のPTAが長年取り組んでいる活動の一つに「安全パトロール」がある。PTAの「生活指導部」という組織が、保護者の当番表を作成し、放課後児童が下校する時間帯に、自主的に防犯パトロールをするというものである。学区内の行政区ごと毎日数人の保護者が児童の安全・安心のために活動してくれている。</p>
61	韮崎市立	韮崎	小学校	<p>○スクールガードの皆さんにより登下校の安全確保にご協力をいただいている。</p> <p>○総合的な学習の時間において、3年生は「私たちのまち韮崎」、6年生は「ふるさとの韮崎について調べよう」というテーマで韮崎市の人・歴史・自然・特産物などに目を向けてふるさとを探り、自分たちにできることを考えていく学習を実施している。その中で地域で活躍されている方を招きお話を聞いたり、郷土資料館や偉人館を見学したりして学びを深めている。</p> <p>○食教育では、地域の農産物を給食に取り入れる際に、地域の人材を活用しながら様々な体験をさせ、食に興味を持たせている。ブドウ狩り・トウモロコシの皮むき・味噌づくり、宝刀づくりなど。</p>
62		穂坂	小学校	<p>○地域指導者のご指導のもと、5年生の総合的な学習の時間を中心に「菊づくり」を行っている。</p> <p>○学校、家庭、地域（公民館等）とが一体となり、物づくりを親子で体験する「ふれあい教室」（学校行事）を行っている。</p> <p>○4～6年生がブラスバンド活動に取り組み、発表の場の一つとして、地域の施設訪問を行っている。（※本年度は不実施）</p>
63		韮崎北東	小学校	<p>○地域の「穴山七夕まつり」に3年生が招待され、短冊を書いたり七夕飾りを作ったりして当日に向け準備をして参加する。</p> <p>○2年生が学区にある「よってけし」「JAグリーン梨北」や「韮崎文化ホール」「北東児童センター」へ見学に出かけ、地域にある施設について学んだり、地域での活動について知ったりする機会とする。</p> <p>○5年生がコメ作り体験として、田んぼを借り、地域の方を講師に、田植えや稲刈りなどの農作業をする。</p>
64		韮崎北西	小学校	○学区在住の方々に依頼し、農場の整備・管理や米作りに取り組んでいる。
65		甘利	小学校	○家庭科学習支援ボランティア（ミシンでの作業や裁縫などの学習支援）

66	北杜市立	明野	小学校	<p>○図書ボランティアの皆さんが毎週火曜日の朝活動の時間に各教室で読み聞かせをしてくれている。</p> <p>○5年生の総合的な学習の時間のゲストティーチャーとして中山間永井集落協定組合の皆さんが稲づくりについて教えてくれている。</p>
67		須玉	小学校	<p>○学習支援 放課後補習の指導員 ミシン学習の指導員</p> <p>○6年生が行っている学校登山への協力、参画、当日の参加</p> <p>○学校環境の整備 特に夏休み明けの郊外の除草作業、学校林の整備</p>
68		高根東	小学校	<p>○地域に住む退職教員を招聘し、放課後の時間を使って、希望する児童に学習支援を行っていただいた。</p> <p>○5年生の総合的な学習で米作り。3年生の総合的な学習で大豆づくり。どちらも地域の講師を招聘し、年間を通して活動した。</p>
69		高根西	小学校	<p>○業前の時間を活用し全校で本の「読み聞かせ」活動を定期的に行っており、その担い手として、保護者や地域の方々10数名がボランティアに登録していただいている。</p> <p>○5年生の「総合的な学習の時間」の活動において「田んぼの学習」を行っており、その学習の講師として、学区在住で学校評議員も務めていただいている方に、水田の提供から学習支援にいたるまで広範囲にわたり、支援をいただき授業を行っている。その他の学校行事（全校児童で栽培したサツマイモを用いた「やきいも大会」）においてもご協力いただきながら行事を運営している。</p> <p>○地域の民生委員を中心に、主に登校時における児童の見守りを行っていただいている。</p>
70		長坂	小学校	<p>○「長坂小学校コミュニティスクール便り」（コーディネーターが原案作成）の発行・地域回覧</p> <p>○民生委員児童委員協議会の方々による環境整備（学校側で希望した場所の整理や清掃等）、おやじの会による取組「夏休みの親子工作教室」</p> <p>○保護者や地域のパトロールボランティア、民生委員児童委員の方々による登下校の見守り</p>
71		泉	小学校	<p>○ふるさと大行進：地域の様子を知り地域を巡る行事。GSや地域人材に協力を得ながら児童にふるさとの歴史や遺跡の由来などを話をしていただく。</p> <p>○環境整備・授業支援：登録ボランティアの方に声掛けを行い、PTAの奉仕作業（※コロナにより中止）、家庭科の授業支援（ミシンの操作等）に入ってもらった。</p>
72		小淵沢	小学校	<p>○地域の見守りボランティアによる、登校時の児童の安全確保を行っている。この活動は、学校運営協議会の組織の一つとして位置づけされている。</p> <p>○学校行事の八ヶ岳登山を実施にあたり、保護者・山岳会・警察・保健師等に協力いただき、児童の安全を確保している。また、自然や山に関する授業で、学年ごとに地域指導者を活用している。</p> <p>○地域のスケート大会参加に向け、普段の練習や準備に地域の方の指導員さんや保護者の方々に協力していただき、児童の活動を行っている。</p>
73		白州	小学校	<p>○6年生 総合的な学習：地域学習として地元で伝わる「虎頭の舞」の歴史や思いを保存会の方から聞いた。学習発表会では、教えてもらった舞やお囃子を取り入れ、児童が考えたシナリオで発表をした。保存会の方にも発表を観ていただき、つながりを深めることができた。</p> <p>○4年生 日向山登山：毎年、親子で登山を行っている。事前学習会にはプロの登山家や市の観光課職員に来ていただき、山の様子や登山の心構え、登山の楽しみ方などを教えていただいた。当日も地域の様々な方を交え、親子で楽しく登ることができた。</p> <p>○3年生 親子砂防学習：毎年、親子で砂防学習を行っている。NPO法人清流懇話会や国交省砂防事務所の協力のもと、「砂防」の大切さを学ぶことができた。過去に甚大な被害をもたらした災害の歴史がある地域に生きる児童にとって、貴重な学習の場となっている。</p>
74	武川	小学校	<p>○校庭の環境整備（草刈り・泥上げ・樹木剪定・落ち葉かき等）</p> <p>ミシン指導補助、クラブ活動講師（リース作り）、生活科地域探検補助・総合学習補助 等</p> <p>○民生委員・児童委員 不審者対応（休み時間に校庭及び校舎周辺の見守り活動）</p> <p>○青色防犯パトロール：登下校の見守り活動・引き渡し訓練誘導</p>	

75	加納岩	小学校	<p>○持久走大会実施に伴う大会役員（監察・記録・誘導等の各係）を保護者から募り実施している。</p> <p>○学区全体での有価物回収。保護者有志が呼びかけて始まったが、現在ではPTAが計画を担当し、地域住民全体で実施している。</p> <p>○地域の方に「ながら見守り」をお願いし、気づいた点・気になった点等、情報提供いただいている。</p>
76	日下部	小学校	<p>○児童の安全な登下校に協力していただくことを目的に、「ながら見守り」活動に地域住民の方々に協力いただいている。令和3年度より開始した学校運営協議会の中で、活動の推進が承認され、今年度がその活動の初年度となっている。</p>
77	後屋敷	小学校	<p>○保護者に学級の授業に入ってもらい授業支援をしてもらう「学校応援団」の活動。協力いただける保護者をお願いし、教室等での学習の様子を見守り、声をかけるなど、子どもたちの学びをサポートする。</p> <p>○学校運営協議会委員が児童登校時の指導を行う活動。交通安全運動時の交差点等での集団登校の指導を職員と分担して行う。</p> <p>○生活科や社会科での地域学習において、地域の農家や商店、郵便局などの公的機関を訪問し説明を受けたり交流したりする。</p>
78	日川	小学校	<p>○地域在住の元校長先生が地区の歴史に詳しく、6年生の総合的な学習の時間の中での取り組み「大川倉横結操法」の伝承活動に関わり、水害の歴史や水害から地域を守る取組等について、ゲストティーチャーとして教えていただいている。</p> <p>○上記の「大川倉横結操法」の伝承活動に関わり、実際に消防団で大川倉横結操法を経験し、指導している日川分団第一部の幹部の方に11月から12月にかけて4回程度、児童に操法指導をしていただいている。</p> <p>○地域に住む若手農業後継者による「日果輪会」の会員が集まり、5月ごろ学校の裏にある会員の畑で、3年生児童にクイズを交えながらこの地域での果樹栽培についての話をしていたり、実際に農業機械を操作して見せていただいたりしている。また、ブドウの収穫時期には食育活動も兼ねて、ブドウの栽培作業やブドウの種類の話聞き、持参されたブドウをいただいている。</p>
79	山梨	小学校	<p>○1年生は、生活科の昔の遊び体験で祖父母や地域のお年寄りに協力をいただき、実際に様々な遊びを教わっている。2年生は、栽培活動の収穫体験として、サツマイモの収穫を老人クラブの方の畑に行き行って毎年行っている（10年以上続いている）。3年生は、学校の近くの果樹園でぶどうづくりに関わる農業体験を複数回実施させていただき、収穫までさせていただいている。その他の学年でも、社会科や総合的な学習の時間を中心に、保護者や地域の方々にゲストティーチャーとして授業に参加していただいている。</p> <p>○学期始めの数日間、地区の区長さんや交通安全協会の方々を中心に、通学路の交通量の多い交差点で交通安全指導を実施していただいている。また、夏休み等の長期休業中には、育成会の方々がスーパー等の店舗を中心に防犯の見回りを実施している。</p>
80	八幡	小学校	<p>○各地区の区長さんが組織し、児童の登下校の見守り活動を行っていただいている。</p> <p>○保護者、地域の方に、毎月1回、本の読み聞かせをしていただいている。</p>
81	岩手	小学校	<p>○地域の社会福祉協議会及びふれあいクラブ（老人クラブ）との世代間交流事業（グランドゴルフ、ペットボトルロケットづくり、ミニ門松づくり）</p> <p>○いきいき人材を活用した3年社会の消防学習、</p> <p>○学校運営協議会および自治会との連携で「ながら見守り活動」という見守り活動を行っている。</p>
82	笛川	小学校	<p>○5年生の児童を対象に 乙女高原学習会を行っている。</p> <p>乙女ファンクラブより3名の講師を招き、乙女高原において、高原の植物や昆虫などを自然観察を行った。</p> <p>○見守り隊 学校運営協議会の話し合いの中で取り上げ、委員にも見守りの依頼をした。</p>

83	甲州市立	塩山南	小学校	<p>○3年生 社会科「農家の仕事」で、JAの方に共撰所の案内とJA所有のブドウ畑を案内していただいた。そこでブドウづくりの仕事や道具を実際に見せていただき、学習することができた。</p> <p>○6年生 放課後の陸上練習に、塩山中陸上部に協力いただき、練習指導や練習相手をしていただいた。</p> <p>○学区内民生委員の方々から要望があり、臨時的集団下校の際に下校を見守ってくださることになった。</p>
84		塩山北	小学校	<p>○学年ごとに地域ボランティアをゲストティーチャーに迎え、ふるさと学習に取り組んでいる。</p> <p>○保護者、区長、地域ボランティアで「北辰スクールガード隊」を組織し、登下校の見守りをしている。</p> <p>○昔遊びの会 1年生の生活科に地域のお年寄りが来校。お手玉、けん玉、竹馬など昔遊びの遊び方とその魅力を伝えている。</p>
85		奥野田	小学校	<p>○3年生が総合的な学習の時間に、地域の基幹産業である桃づくりについて学ぶ際に、地域の農家の方が連携し指導にあたっている。桃の木の消毒等の世話を定期的に行っている。</p> <p>○市の組織で読書活動を推進する「絵本くらぶ」に年に4回程度依頼し、学年の実態に合った本の読み聞かせやブックトークをしている。</p> <p>○2年生の生活科の学習で、地域の保育所や企業、花の栽培業者等に協力を仰ぎ、児童が訪問してインタビューや体験活動を行っている。</p>
86		大藤	小学校	<p>○学区内のボランティア団体である「大藤本クラブ」や「大藤昔語りの会」の方が、月1回ほど来校し、各教室で絵本の読み聞かせや、地域に伝わる民話の語りを行っている。</p> <p>○学区内のボランティア団体（地区の有志により結成）が、地区内の道路沿いに複数設置・管理している花壇に、年2回（春・秋）に全児童が植栽作業に協力する形式で参加している。</p> <p>○PTA環境作業の実施時に、保護者だけではなく、OBの方々にも参加していただき、OBの方々が桜の木の伐採を行っている。</p>
87		神金	小学校	<p>○学校林において、今年も6月に巣箱かけ、下枝刈り、橋の修復を行った。1～3年生の児童は、学校から学校林までの間、地域の方に文化財や自然を案内していただいた。また、今年度は、市の紹介で甲州市のオルビスの森を管理しているオイスカさんともタイアップし、森の中をビンゴをしながら散策した。</p> <p>○2～6年は、月1回、1年生は月2回、地域の絵本クラブの方に来ていただいて読み聞かせを行っている。1月には、地域の昔語りの会に方々にも来ていただいて甲州弁での読み聞かせも行っている。</p> <p>○児童の様々な教育活動を支援する予算の確保として有価物回収をしている。毎年、学校のOBをはじめ、多くの地域の方々も参加していただいて実施し、たくさんの有価物を集めることができた。</p>
88		玉宮	小学校	<p>○学区にある水神池自然公園は、地域住民有志（かじか倶楽部）の方々がつくった地域にある自然に親しむことのできる場所である。本校では、そこを活用して本校児童が理科や生活科、総合的な学習の時間において自然観察や米作り体験（5年生）を行っている。その整備活動の一環として、かじか倶楽部の方と教職員とPTA執行部が協力して、5月と9月に除草作業を行い、児童の学習環境を整えた。</p> <p>○地域住民の方に指導していただき、水神池自然公園の自然観察や竹森川の水質調査などを地域の自然について学んだり、5年生は水神池自然公園にある田んぼで米作り体験をしたりした。</p> <p>○運動会プログラムに、スポーツ協会玉宮支部運営等と連携した種目を設定し、当日の片付けにも協力いただいている。（例年は、消防団・スポーツ協会と連携し、地域の運動会も兼ねている）</p>
89		松里	小学校	<p>○全学年 読み聞かせ：朝の読書活動への絵本くらぶのメンバー派遣依頼（連絡調整含む）</p> <p>○1年「昔の遊び」：竹馬・けん玉・おはじき・お手玉・めんこ等の指導に講師派遣依頼（連絡調整含む）</p> <p>○生活科「町探検」：地域の寺社・会社・店舗等への見学訪問、インタビュー活動実施への協力依頼</p>

90	井尻	小学校	<p>○地域の名産「ころ柿」の学習を総合的な学習の時間で行っている。3年生は、地域のJAの方を講師に、柿の作り方等について学んでいる。また、地域の方の柿畑で柿とり体験をさせていただいている。その他の学年でも、ころ柿の歴史等を調べ地域理解を深めたり、ころ柿を使った料理を調べたり、ころ柿を地域として発展させるにはどうすればよいのかという課題を設定し、調べ考える学習に取り組んでいる。</p> <p>○11月前半、全校児童がころ柿をつくるために、JAや地域の方から指導をいただきながら柿むきをする「ころ柿集会」を行っている。【内容】①「ころ柿」について学習したことを3・5・6年生が全校児童や招聘した地域の方々の前で発表 ②縦割り班ごとの教室に2～3名の地域の方に、縦割り班の児童の柿の「かたとり」をしていただく。その後、児童の柿むきと糸付けの作業を指導していただき、吊るすことのできる状態にする ③柿をJAの方に燻蒸処理をしていただく ④それぞれの竿に柿を吊るして干す</p> <p>○5・6年生の家庭科において、ミシン指導をしていただける地域の方を紹介いただき、児童の作業を支援していただいている。1年生の生活科では、「昔の遊び」を教えていただける方を紹介いただき、あやとりや竹とんぼなど昔からの遊びを教えていただきながら、楽しく体験活動を行うことができている。</p>
91	勝沼	小学校	<p>○図書ボランティア・PTAぬくもり読書等・防犯ボランティア</p> <p>○昔の遊び</p>
92	祝	小学校	<p>○3年生のぶどう作りの学習（社会科・総合的な学習の時間）において、保護者の方から、かさかけや収穫の指導をしてもらっている。</p> <p>○1～3年の生活科や社会科において、地域施設訪問（保育園・老人ホーム・ぶどうの資料館・ワイン工場等）を実施している。</p> <p>○学校医や保健師、薬剤師の先生を招いて、保健や命の大切さなどの授業を行っている。</p>
93	東雲	小学校	<p>○6年生の総合的な学習において、「菊づくりは入づくり」をテーマに学習活動をしている。菊の栽培について、地域の方から半年近く定期的に指導を受けている。栽培した菊は地域のお世話になった方にも届け、飾っていただいている。</p> <p>○3年生の社会科で地域の特産品であるぶどう栽培について学習する。地域の方の協力のもと、ぶどう栽培について説明を受けたり体験させていただいたりした。</p>
94	菱山	小学校	<p>○過去4回山林火災があった山へ地域学校協働活動として植林活動を行っている。児童は、車と徒歩で1時間ほどかけて植林地へ向かう。約350本のヒノキの苗木を2時間ほどかけて植える。この取組のねらいを共有した財産区役員及び菱山地区ライオンズクラブを中心とした地域住民が、植林指導、車の手配、道具の準備、植林地までの下草の除草等を主体的に行っている。また、植林当日に向け、学校運営協議会会長（菱山財産区区長）を講師に迎え、事前学習を実施し、植林活動の意義、林業について学習している。</p> <p>○学区内の全戸の協力を得る中、有価物回収を行っている。保護者や地区の役員が、各家庭の前に出された古紙等を回収し、学校に持ってきてくれる。</p> <p>○世界農業遺産にも指定され、地区の産業である「ぶどうづくり」について学んでいる。保護者や地域の方に協力していただき、ジベ処理体験など、ぶどうづくりについて学びを深めている。また、本年度は、スマートグラスを体験したり、ぶどうの枝から炭を作ったり、農業分野でのSDGsの実現に向け、山梨県農政部と連携しながら児童の学習を進めた。</p>
95	大和	小学校	<p>○保護者による通学路点検で交通量や人気の無い箇所等の危険箇所について、登校見守りボランティアを募り、3名の方が登校時に立哨や付き添いをしてくださっている。</p> <p>○1・2年生の生活科、3～6年生の社会科や総合的な学習の時間等の授業で、地域の方が講師になり学習を進めている。</p> <p>○宮本地区長寿会の方が、校庭の植樹の手入れをしてくださっている。長寿会の方々が隣接する神社の清掃を定期的に行っている活動に、学年ごとに神社に行き清掃のお手伝いをしている。</p>

96	石和南	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の商店街の見学。保護者の協力を募り店舗の見学を行っている。 ○交通安全指導員、警察の協力を得て交通安全教室を行っている。 ○4年生以上の児童を対象とした「放課後学習教室」の実施。
97	石和東	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のお年寄りに、「昔の遊び」「稲作体験」を教えていただいている。また、地域の農家の方に「ぶどう作り」について教えていただいている。 ○NPO法人「学びの広場ふえふき」から、知的障害児学級を中心に主要教科で週8時間の授業補助、また、5・6年生の希望者約10名に、放課後学習室として補習指導に入らせていただいている。 ○地域の商店、工場、施設、農家等を訪問し、歴史や工夫・やりがいなどの取材を通して、自分の将来を考えたり、地域への貢献について考えたりしている。
98	石和北	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○希望する児童に、週2回程度、NPO法人による放課後学習会を実施している。 ○民生児童委員と、地域での児童生徒の様子や家庭の様子について情報交換する機会をもっている。 ○地域のボランティアによる児童の登下校時の見守り活動が実施している。
99	富士見	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○富士見地区の児童・生徒の健全育成のため、『児童・生徒を「地域社会の一員」として守り育てる教育の推進』をテーマに、家庭・地域・学校が一体となって、子どもを守る活動。富士見小・石和中の教職員・保護者、区長・公民館長・主任児童委員などが委員となり、主に集落集會にて子どもたちのためにできることを話し合い活動を進めている。またコロナ禍以前は「富士見の子どもを考える会」として区長・児童委員・民生委員・保護司・学校評議員・PTA執行部・駐在所・JA富士見支所長・富士見郵便局長・保育園園長・石和中学校長等に参加いただき、授業参観・意見交換を行っていた（現在は規模縮小で実施）。 ○NPO法人「学びの広場ふえふき」による放課後子ども教室（放課後復習・相談教室）を毎日行っている。宿題や復習プリントなどをOBの先生方が1時間みてくださり、終了後低学年はお迎え、高学年はNPOの先生方が歩いて送ってくださっている。学習習慣の定着や基礎学力の定着につながり大変ありがたい。 ○「子ども安全見守り隊・学校安全ふれあい隊」という登下校時の見守りボランティアの協力により安全な登下校ができています。見守り隊は、地域の飲食店組合や民生委員、PTAのOBの方など40名ほどが登録されており、ふれあい隊は、児童の保護者や祖父母の方が10数名登録してくれている。
100	石和西	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○「NPO法人学びの広場ふえふき」の皆さんが「放課後子ども教室」を開設くださり、学童保育に入所していない希望者を対象に学習指導を行っていただいている。 ○地域の方々に、登下校の見守りをしていただいている。 ○「読み聞かせボランティア」の方々による朝の読み聞かせを行っている。
101	御坂西	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○放課後、NPO法人「学びの広場ふえふき」が高学年を対象とした放課後学習教室を行っている。 ○笛吹市市民活動支援課の交通指導員が、1・4年生に交通安全教室を行っている。 ○笛吹市教育委員会による俳句教室を行っている。
102	御坂東	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○NPO法人「学びの広場ふえふき」による放課後学習会。月に2～3回開催し、毎回2～3名の講師を派遣していただく。時間は1時間程度。学習会開催の学年を月ごとに指定し、希望者を対象にして実施する。 ○3年生の総合的な学習及び社会科の授業の一環として、地域の農園やJAの共選所を見学し、農家の方や担当者から説明を受けるなかで、地元で作られているぶどうや桃について学習した。 ○マラソン大会の際には、地域のスポーツクラブから低学年、中学年、高学年それぞれのコースの先導者（クラブ在籍の中学生や高校生）を派遣していただく。また、スキー教室の際には、地元の体協のスキークラブからインストラクターを派遣していただき、児童の指導をお願いしている。
103	一宮西	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉協議会の方々を招聘し、6年生の福祉の学習に外部講師をお願いしている。福祉講和でお話をいただいたり、お年寄り体験や車いす体験をすることができた。 ○登下校中の見守りや付き添いを防犯ボランティアの方々をお願いしている。防犯ボランティアは、保護者や教員OB、近所の方々に構成されていて、毎年年度始めに募集を行っている。 ○6年生のスキー教室へ向けて、保護者や地域の方々へ講師をお願いしている。コーディネーターの方が、講師の取りまとめを行っていただいている。

笛吹市立

104	一宮南	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○放課後学習教室での指導 ○郷土学習（桃づくりや枯露柿づくり等）の講師 ○交通安全教室や防災訓練への協力
105	一宮北	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいボランティアによる見守り活動 ○NPO法人まなびの広場ふえふきによる放課後学習教室 ○地域消防団、安全協会の支援による避難訓練や自転車教室
106	八代	小学校	○「NPO学びの広場」による放課後学習会を毎週金曜日の放課後行っている。
107	境川	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○「山廬で学ぶ6年間」の学習として、5・6年生がは、山廬 俳諧堂（一般社団法人山廬文化振興会）において、講師の先生より俳句づくりの指導を受ける。また、山廬母屋周辺見学として、母屋にあがり書斎等を見学し、飯田蛇笏・龍太についての講話を聞き、郷土の文化について理解を深める。3・4年生は、七夕の短冊に願いを書き笹の葉に飾り付けたり、歴史を学んだりすることで俳句作りにつなげる。1・2年生は、山廬の後山で植物・昆虫等を観察したり、栗拾いをしたりして、郷土の自然に親しむ。 ○「郷土学習：境川ミライ学」で、地域の企業・工場（ジインズ・クリフ・エンドレスハウザー・中村工務店等）を見学したり、ゲストティーチャーとしてお話しいただいたりすることを通して、低学年は「発見の種を見つけ」、中学年は「疑問を確かめ」、高学年は「社会貢献」について探求する。 ○「境川小 子ども見守り隊」ボランティアを募集し、登下校の安全確保及び事件・事故を予防する取組を実施している。地域の民生・児童委員、交通安全協会の方、児童の祖父母等を中心に活動している。
108	春日居	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアグループ「春日居見守りたい」の方が、低学年の下校を引率し、学校から学童・センターまで一緒に下校し、安全を確保する。 ○3年生児童を対象に笛吹市教職員OBが中心となっている「NPO学びの広場」に協力していただいて、月に1回程度学習会を開き、内容が多くなる3年生の学力の定着を図っている。 ○児童会（6年生）を中心に近くの老人ホームを訪ね、メッセージカードや学校生活の紹介ポスターや画像をプレゼントする等、交流を図っている。
109	芦川	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○学校林の間伐材を利用した炭焼き体験学習 地域の肩を講師に迎えて、学校所有の炭焼き小屋で炭焼きを行っている。また、間伐作業は、児童が行うことができないため、地域のボランティア団体の協力を得て、教職員、保護者と一緒に行っている。 ○毎年行っているプール清掃は、児童数が少なく、また保護者の協力を得ても大変な作業のため、地域のボランティア団体の協力を得て、行っている。 ○地域のボランティア団体やシニアクラブが主催して行っている地域の清掃活動に、教職員も参加している。都合がつけば、地域の在住している児童や保護者も参加する。

110	市川三郷町立	上野	小学校	<p>○アマゴの孵化から放流までを児童が体験することで、命の大切さを学んでいる。</p> <p>○木工制作の指導。自分の創造したものを作品にできるよう、技術を学ぶことができる。</p>
111		大塚	小学校	<p>○地域の書道家を招き、6年生に条幅指導を行っている。作品を卒業式で展示している。</p> <p>○地域で短歌を指導している専門家を招き、6年生に短歌指導をしている。修学旅行で学んだ内容を短歌で表現する活動を行っている。</p> <p>○地域の音楽家を招いて、卒業式に向けて合唱指導を行っている。</p>
112		市川	小学校	<p>○和紙の町ということで、本校の伝統行事となっている6年生による卒業証書を本町「和紙組合」の方々のご指導・ご協力のもと児童自ら卒業証書を手漉きで行っている。</p> <p>○「花火の町」「和紙の町」「印章の町」という本町の伝統的な地場産業の歴史や現在の様子について、3年生や5年生の総合的な学習や社会学習でそれぞれ講師としてお招きし、学習をしている。</p> <p>○2年生の「名人に教わろう」では、生活科の学習で、2年生児童が、保護者の方の協力を得て、子ども達に教えてくれる「名人」を地域の方から探してくると言う形で、学習を行っている。「バスケの名人」「たたみづくりの名人」「美容師さん」「お手玉名人」等、内容も様々ですが、当日は学校に来ていただき、それぞれのブースを用意して学習している。</p>
113		市川南	小学校	<p>○農業支援ボランティアの方を講師に、毎年5年生が田植え・稲刈り体験を行っている。</p> <p>○読み聞かせボランティア「すずかけお話の会」の皆さんが、月1回程度学校に来て、各学年ごとに読み聞かせ活動を行ってくださっている。</p> <p>○「大同見守り隊」の方々が、毎朝登校時に交差点に立ったり一緒に歩いたりしてくださっている。</p>
114		市川東	小学校	<p>○運動会を地域の各組・公民館・消防団・老人クラブ・交通安全協会などの各種団体とともに運営し、地域の行事の一つとして行っている。（今年はコロナ禍で各種団体は参加せず）また、種目の一つである伝統の「四尾連湖音頭」は、振り付けの講師を地域から招き、運動会当日も保護者や卒業生（児童のきょうだい）との交流を深めることができた。</p> <p>○日常の学校活動を発表する場として「山保東っ児交流会」を行っている。地域を中心に学校の教育活動に関わっていただいている方々に呼びかけて参観していただいた。保護者や地域の方々に日常の学習の成果を見てもらう機会となった。</p> <p>○「四尾連湖清掃」を全校で行っている。地域貢献として湖畔のゴミ拾いだけでなく、湖畔のキャンプ施設の方に協力いただき、自然学習・Zン全についての学習をおこなった。</p>
115		六郷	小学校	<p>○元助産師の地域の方を講師に、2年生で「いのちの学習」を実施した。胎児の成長を知ることを通して、自分のことや支えてくれた人たちについて、また、自他の生命の重さに気づくよい機会となった。</p> <p>○学校の前を流れる山田川の清掃を、地域のボランティアの方々と六郷中学生と共に行い、小中学生がチームを作り、ボランティアの方と一緒にゴミ拾いをした。地域の自然愛護の活動であり、また、地域の方と交流を深める機会にもなった。</p> <p>○農家の畑に行き、収穫体験を行った。6月に3年生がジャガイモ、7月に6年生がとうもろこし、12月に3・6年生がオレンジ白菜の収穫体験をした。家庭ではあまりできない貴重な体験であり、また、地域の方と交流を深める機会にもなった。</p>

116		増穂 小学校	<p>○生活科の麦・さつまいもづくりで、栽培に詳しい方から苗植えや麦刈りの方法を実際に指導していただいている。また、他の学年においても、音楽の合唱や和楽器演奏に関する学習、地域の開発に関する学習、それぞれの分野で知識・経験が豊富な方を招き、直接話を聞いたり、指導していただいている。</p> <p>○生活科、総合的な学習の時間において、各学年がテーマを決めて、主に地域の歴史や自然、産業等に関する学習を行ったり、地域の人材を活用したりして学習を深めている。また、学習した内容については毎年11月に「地域から共に学ぶ会」（約30年以上継続して取り組んでいる）として、保護者や地域の方を学校に招いて発表したり、参加者とともに学習をしたりしている。</p>
117	富士川町立	増穂南 小学校	<p>○9月下旬にPTA主催の環境整備作業を行っている。10月の地域との合同運動会に向け、地域の方々に回覧板を通して広く呼びかけ、30人前後の方々が自主的に参加してくださっている。また6月には、地域住民組織「NA穂積」からの呼びかけに応え、校区入口付近にコキアの植栽活動を行っている。5月下旬には、PTA活動として峡南林務環境事務所等に協力いただき、学校林活動で間伐・薪割体験活動を行っている。</p> <p>○6月下旬に地域の妙法寺で「あじさい祭り」が行われ、PTAとしてあじさいの写生ブースを運営し、本校の児童だけでなく、祭りに来た子どもたちにも広く参加を呼びかけている。また、11月の「ゆずの里祭り」では、妙法寺境内で全校合唱を披露している。今年度は、ゆずの里祭りは中止となったが同日開催された日出ずる里活性化組合収穫祭で全校合唱を披露した。</p> <p>○地域と合同運動会実施により、児童は地域の方々に練習成果を発表するのを励みに頑張り、地域の方々は児童の演技を見るのを楽しみにしている。また、12月の学校行事「ゆずっ子文化祭」に地域の方々を招待し、地域に伝わる民話劇を全校で発表したり、授業等で作製した作品を展示したりしている。</p>
118		鵜沢 小学校	<p>○6年生が6月上旬に菊を鉢に移植し、10月まで世話をし育てている。大きくなった菊を地域のお世話になった方（各学年の学習で見学させていただいた所を中心に）配付し、楽しんでいただいている。</p> <p>○鵜沢警察署の方を講師に、1・2年生が交通安全教室（道路の歩き方・横断歩道のわたり方など）と防犯教室を4月に実施した。また、1月の火災を想定した避難訓練で、峡南北部消防署の方を講師に、5・6年生対象に消火器の使い方学習会を実施した。</p> <p>○1・2年生が地域の高齢者を呼んで、昔遊び集会を実施している。3・4年生は、障害のある方（目の不自由な方・耳の不自由な方の講話を隔年実施）の講話を聞いている。5・6年生は高齢者と軽スポーツ（囲碁ボール）を実施している。全学年とも社会福祉協議会と連携して実施している。</p>
119	早川町立	早川南 小学校	<p>○長年取り組んでいる「吹奏楽活動」において、定期的に講師をお招きし、指導いただいている。</p> <p>○総合的な学習において、早川町内の「自然・動物」「特産品」などの調べ学習を進める中で、町内にある施設から、ゲストティーチャーを招き説明を受けたり、実際にジビエ加工場の見学など行った。</p>
120		早川北 小学校	<p>○BEANS：総合的な学習の時間に、近くにある野鳥公園で、それぞれのテーマに沿って調査活動を行う。その際、専門知識のある方が指導してくださり、2月には保護者・地域に向け、発表会を行っている。</p> <p>○わらべどんぐり祭り(学芸会)での民話劇：毎年、地域に出かけたり、地域の方を招いての講習を行い、地区に伝わる民話劇取材する。これを元に自分たちでシナリオを作り、秋の『わらべどんぐり祭り』では、民話劇を保護者や地域に向けて披露している。</p>
121	身延町立	身延清稜 小学校	<p>○3学年の総合的な学習の時間で、身延町の特産物である「あけぼの大豆」について学びます。あけぼの大豆拠点施設の職員の方に依頼し、種を植えるところから収穫するまでの指導を受けている。</p> <p>○交通安全指導として、1年生を対象にした交通・防犯教室、3・4年生を対象にした自転車教室を行っています。これには、南部警察署、町の交通安全指導員、スクールガードリーダー、スクールサポーターの方々に協力をしていただきながら実施しています。</p>
122		下山 小学校	<p>○「あけぼの大豆学習会」地域おこし協力隊のメンバーによるあけぼの大豆についての学習及び栽培(播種から収穫・活用まで)の取り組みを3学年が行っている。</p> <p>○「米づくり」地域米農家の協力で、田植え～収穫体験を、農家の水田を利用して5学年行っている。</p> <p>○「下山小学校子ども見守り隊」地域有志による登下校時の見守り、交通安全指導の取り組みを行っている。年に一度、学校で総会を行い、その後児童との対面式を行っている。</p>
123		身延 小学校	<p>○3年生生活科において、あけぼの大豆の指導者を招いて栽培体験を行っている。</p>

124	南部町立	睦合	小学校	<p>○1・2年生 麦づくり（総合）：1年時に種まき→草取り→麦踏、2年時に草取り→麦刈り→麦干し→脱穀→（製粉）→小麦粉を使って調理実習・会食。 2年間に渡り作業指導をいただいている。自分たちが1年以上関わって取れた小麦粉を使って「ホットケーキ」を作って食べた。食べ物が口に入るまでに、多くの人と時間が関わっていることを知り、食育にもつながる学習となった。</p> <p>○5年生の米作り体験（総合）：育苗・田おこしなど米作りの学習指導をしていただいている。田植え・稲刈りを実際に体験し精米後は、家庭科の調理実習で炊飯をした。「米米パーティー」ではお世話になった地域の方々を招いて、児童の米作り学習の感想を発表しお礼の言葉を伝えた。自分で育てたお米で作ったおにぎりを食べ、米作りの大切さを感じ、感謝の心を持つことができた。</p> <p>○3年生の茶摘み体験と茶業センター見学（総合）：学校の近くのお茶畑に行きお茶摘みの指導を受け体験した。お茶が出来るまでの学習をするため茶業センターの見学もしている。南部町の地場産業である「お茶」に関わることで地域を知り地域に誇りを持った児童の育成を目指している。</p>
125		栄	小学校	<p>○「なんぶ未来塾」補習指導：教育支援センター所属の退職教員が、毎月2回土曜日に実施。 ○栄小読書ボランティア読み聞かせの会：9名の地域ボランティアにより、年間25回、朝の読書時間を活用し、1～6年生まで、15分程度の読み聞かせをしている。 ○栄スクール見守り隊：8名の地域ボランティアが、それぞれの地域で児童の登下校の様子を見守ったり、声かけをしたりしている。</p>
126		富沢	小学校	<p>○N授業の実施：町内小学校3校の児童が一緒に行う授業をコーディネートしている。 3年生 道徳、4年生 外国語活動、5年生 南部町ふるさとカルタ（地域学習） ○スクールボランティアによる児童の登下校時の見守り。 ○学校支援ボランティアによる校庭の草刈り作業、読み聞かせボランティア</p>

127	下吉田第一	小学校	<p>○ふるさと・ふれあい学習：富士山の地形や文化、地域の祭り等について、地域の方々に来校していただき話を聞いたり、直接現地で学んだりする。</p> <p>○ふれあい集会：地域のシニアクラブに呼びかけ、児童の発表を聞いていただいたり、一緒に昔遊びをしたりしてふれあいを深める。（※コロナ禍の本年度は、児童の祖父母のみ招待し、簡単なゲーム交流会を実施）</p> <p>○旗振りボランティア：十数名が、学区の数カ所に曜日ごと交代で朝の通学を見守っていただいている。</p>
128	下吉田第二	小学校	<p>○地域のシニアクラブ会員や保護者など、多数の地域の方々が毎日の登下校の見守りをやっている。</p> <p>○地域の方々が制作した作品を展示している。</p> <p>○ベルマーク収集や校外活動の安全管理、家庭科のミシン指導補助など、児童の活動を助けている。</p>
129	下吉田東	小学校	<p>○富士吉田市教育研究所を中心に、市内全校で取り組んでいる「富士山学習」。</p> <p>○児童の祖父母や地域の高齢者を招いて、昔の生活や地域について学んだり活動したりする「すずかけ交流集会」。ここ2年は開催できていなかった。今年度も開催は見送ることとなったが、全校児童から祖父母への手紙を書いて渡す活動をした。</p> <p>○保護者や祖父母、地域住民で組織している「学校安全ボランティア」。登校時の街頭指導や下校時の見守り活動など児童の安全を守る活動を行っている。</p>
130	明見	小学校	<p>○3年生の総合的な学習「明見のじまんを考えよう」の学習において、地域に住むたくさんの方に講師になっていただき児童が話を聞いては学んだ。他にはない明見の素晴らしいところ（人、もの、こと、場所など）を調べ、まとめ、発表し合う学習を行った。講師の方々と児童の交流が図られた。</p> <p>○5年生の総合的な学「ふるさと発見米づくり」の学習において、父さんの楽校の方々にご協力いただき、田植え、泥かき、稲刈りの体験学習を行った。学習の最後には、お世話になった方々を招待し、学習発表会・交流会を行う予定であったが、感染症が広がっていたため、今年度は中止とした。御礼の手紙と児童が作った案山子をプレゼントした。</p> <p>○1年生の生活科の学習において、母さんの楽校の方々のご協力をいただき、サツマイモの苗植えの植え方の指導をしていただきながら、一緒に苗植えの活動を行った。また地域にある蓮池（明見湖）の自然観察において、父さんの楽校の方々に説明をいただきながら交流を図った。</p>
131	吉田	小学校	<p>○地域教育の一つ、「富士山教育」にゲストティーチャーの招請、地域にある施設の利用</p> <p>○環境整備において、園芸委員会との協力で、花壇整備・落ち葉掃きのボランティア</p> <p>○交通安全教育における登下校時のみまもり隊の活動</p>
132	吉田西	小学校	○学校独自でボランティアを募集し、授業での講師や手伝い、校内の環境整備作業や消毒作業、交通安全に関わる支援を行なっている。
133	富士	小学校	<p>○学生ボランティアによる学習支援</p> <p>○自治会ボランティアによる登下校見守り</p>

134	都留市立	谷村第一	小学校	<p>○都留文科大学の先生をゲストティーチャーとして招き、道徳（情報モラル）の授業を行う。市内の資料館や、ミュージアムの見学を通して、地域の歴史について学ぶ。都留市内在住の退職校長先生を招き、理科（大地のつくり）や社会（昔の暮らし）について話を聞く。</p> <p>○都留文科大学の学生が、児童の学習支援を行うSAT（スチューデント・アシスタント・ティーチャー）活動。授業の中での学習支援、放課後学習支援、特別支援教育学習支援がある。都留文科大学と都留市教育委員会の連携であり、市内の小中学校全体で行われている。</p>
135		谷村第二	小学校	<p>○体験学習会：土曜参観日に合わせて行う。地域の方に講師をお願いし、親子で体験活動を行う。今年度行った体験は、陶芸・手芸・しめ縄飾り・絵手紙・ウッドクラフト。20年以上続いている行事。</p> <p>○三吉地区スクールガード：地域のボランティア（スクールガードに登録していただいた方）に登下校時の見守りをしてもらう。</p> <p>○SAT（学生アシスタントティーチャー）：都留文科大学の学生が授業補助や放課後の補修指導に入る。大学の授業の単位となる。</p>
136		都留文科大学附属	小学校	<p>○都留文科大学や産業短期大学から講師を招き、算数や理科、音楽等の授業でプログラミング学習を行っている。教育課程にのっとった内容になるように実践している。</p> <p>○キャリア教育の一環として全校児童が都留文科大学を訪れ、大学で学ぶことの意味を学んだり、英語特区のわが校ならではの授業として、大学の先生から英語を学ぶ時間を設けたり、構内を見学して回ったりしている。大学からは、学生が授業支援に来ている。（単位取得の一環）</p> <p>○4月に1年生の交通安全指導を、警察署員と地域の安全協会の方にご協力いただき行っている。また、警察署の方には秋に防犯教室、年度によっては、SNS教室を実施していただいている。</p>
137		東桂	小学校	<p>○スクールガード</p> <p>○東桂地域協働のまちづくり連絡会</p>
138		宝	小学校	<p>○5年総合的な学習「米作り」地域の方の田んぼをお借りして、田植えから稲刈り脱穀など、地域の方にご指導していただきながら行った。</p> <p>○通学路の登下校時の見守りを地域の方にスクールガードとしてお願いしている。</p>
139		禾生第一	小学校	<p>○総合的な学習の時間における、ゲストティーチャー。大豆の栽培指導・豆腐作り指導。</p> <p>○長期休業中における学習指導。</p> <p>○自治会の組織のスクールガード、学校からの依頼によるスクールガードによる、交通安全指導。</p>
140		禾生第二	小学校	<p>○学校田による地域方との田植え、稲刈り、脱穀など田んぼの一連の活動と、その後にお世話になった方を招いての学習発表会と感謝の会。</p> <p>○防犯教室や、交通安全教室。</p> <p>○登校時に地域住民（スクールガード）による見回り、安全点検、指導等。</p>
141		旭	小学校	<p>○地域の「高齢者の集い」に参加（※コロナ禍で3年間中止）</p> <p>○11月の「旭まつり」に、保護者や学校運営協議会委員、地域の方を招待し、児童の発表や一緒に活動。</p> <p>○ムササビの保護活動をこれまで行ってきたが、そのムササビの姿が見られなくなってしまった。本年度は区切りとするムササビの学習会を行った。（外部講師招聘）</p>
142	道志村立	道志	小学校	<p>○道志村で昔から行われている、地域・郷土の伝統と文化の象徴である、「東富士七里太鼓」の代表の方を指導者に招き、6年生が14時間の指導を受け、運動会にて発表している。</p> <p>○2年生の生活科見学において、水がきれいでないと言えない、地域の特産である「クレソン」について、農家の方にクレソンの育て方等の話を聞き、道志村の水がいかにきれいなのかを知り、学び、道志村の自然を大切にしていこうことを学んでいる。</p> <p>○3年生の社会科見学において、道志村の豊かな自然を生かした、林業の一つである木材加工の工場へ出向き、社員の方から自然豊かで森林が多い地域だからできる、木材加工の技術の説明を受け、木材加工業（キャリア学習）や道志村の自然についても学んでいる。</p>

143	西桂町立	西桂	小学校	<p>○西桂町スクールガード連絡会による、登校時の付き添い・見守り活動、下校時の見守り活動</p> <p>○農業委員による稲作体験指導</p> <p>○交通安全協会西桂支部・地域交通安全活動推進委員による交通安全教室指導</p>
144	忍野村立	忍野	小学校	<p>○ボランティア団体「どんぐりとこりすの会」メンバーに、学年ごと・ブロックごと年間を通して本の読み聞かせをしていただいている。おすすめの本の紹介などを記載した「どんぐり新聞」を発行してもらったり、時には本を寄贈してもらったりと、児童の読書活動を数年にわたり支援していただいている。</p> <p>○村福祉協議会の仲介により、聴覚障害者と手話通訳者を講師を招き、3年生が福祉講話を行っている。講話を聴くことで自分たちの生活を見直したり、自分たちにできることを考えたりする学習ができています。簡単な手話についても教えていただいている。</p> <p>○5年生 総合的な学習の時間、県土を取り巻く豊かな森林資源の有効活用や森林保全に目を向けさせる学習の一過程として「しいたけのほだ木」づくりを行っている。北富士林業研究会より講師を招き、原木に印をつけてドリルで穴をあけ、菌を打ち込むなどの活動で指導していただいている。</p>
145	山中湖村立	山中	小学校	<p>○山中湖生涯学習課が中心となって「くじらっこ塾」という活動を行っている。長期休業を利用した学習指導や補習などを行っており、対象は希望児童。</p> <p>○NPO法人「山中湖マリモ湖援隊」主催で、山中湖に住むマリモについての学習会を行っている（3・4年生対象、山中湖東小学校と隔年で実施）。マリモが発見された歴史や、今後もマリモを育てていくために環境を守ることが大切であることを教えていただいた。東京の国立科学博物館からも講師がみえる。</p> <p>○学校前の村道は、登下校時にスクールゾーンになり、自動車の往来が禁止になる。そのスクールゾーンに交通安全協会の方が、毎日交代で立哨指導をしてくださっている。</p>
146		東	小学校	<p>○学校開放日に合わせ、「地域をきれいにする」ことを目的に保護者、地域（老人クラブ）、児童と一緒にゴミ拾いを行っている。老人クラブ代表やPTA会長から話をさせていただいて後、3者が一緒になり活動をする。本年度も昨年度に引き続き、コロナ感染予防のため、老人クラブは代表の方のみの参加とした。</p> <p>○毎年、5月上旬に環境科学研究所より講師を招請し、富士山について学習を行っている。講師の方が児童の実態に合わせ、クイズを取り入れたり、実物を提示したりと工夫した授業を行っていただいている。そのため、児童は興味をもち、集中して楽しく学ぶことができています。</p> <p>○警察署（駐在所も含む）や交通安全協会の方々に来校していただき、横断歩道の渡り方や自転車の乗り方について丁寧に指導していただいている。対象は、1～4年生で、1・2年生は横断歩道の渡り方を校庭で確認した後、実際に横断歩道がある場所まで行き何回か練習を行っている。3・4年生は校庭で信号機や障害物を設置し、練習を警察署や安全協会の方に指導していただいている。</p>
147	鳴沢村立	鳴沢	小学校	<p>○5月実施の「交通安全教室」では、学校周辺道路を使用して、1・2年生は歩道の歩き方や横断歩道の渡り方を、3年生以上は自転車点検の仕方や安全な乗り方について指導している。地域駐在所警察官と交通安全協会鳴沢支部より15名程度協力いただき、安全指導・使用道路の安全確保をお願いしている。</p> <p>○村福祉保健課と共同して、地域の老人クラブの方々に来校いただき、例年以下のような諸活動への参加・協力をいただいている。</p> <p>クラブ活動：グラウンドゴルフ実施の際の指導・交流 ポプラッツ祭り（児童会主催のレクリエーション集会）：参加・交流</p> <p>○2学年 生活科や3学年 社会科の地域探検の単元で、学校周辺の公共施設や企業・商店などを訪問する際、見学や業務の説明・質問への回答などを受けていただいている。</p>

148	富士 河口湖町立	船津	小学校	<p>○6年の理科の一環として、富士山の噴火と災害、防災について、富士山科学研究所の先生方を招請して専門的な学習を行った。</p> <p>○5年の総合的な学習の防災教育の一環として、富士山噴火と防災について、富士山科学研究所の先生方を招請して専門的な学習を行った。</p> <p>○2年の生活科「命の学習」として、都留市立病院の看護師さんを招請して、命の誕生について、2月授業参観の折、保護者と一緒に学習をした。</p>
149		小立	小学校	<p>○郷土の歴史を学ぶ学習として、地区にある史跡や文化施設についてフィールドワークを行っている。その際町の学芸員が同行し、各見学場所で説明をしてもらうことで、より深く学んでいる。</p> <p>○地域の交通安全協会と保護者・教職員で、春・秋の交通安全運動期間中、児童の登校指導をしている。</p> <p>○保護者・児童・教職員が参加し、親子で地域にある公園の清掃活動を行っている。</p>
150		大石	小学校	<p>○町探検を行う際、地域のお店や施設を訪問させていただいている。</p> <p>○PTAの方々が協力してくださっている。</p> <p>○地域の方が、読み聞かせを行ってくださっている。</p>
151		河口	小学校	<p>○地域の方より田んぼを借り受け、畦塗から田植え、収穫、脱穀までの一連の農作業体験を、地域の方をゲストティーチャーとして招聘しながら行う。また、脱穀後の藁でしめ縄づくりを行う。様々な活動を通して、年間を通して地域の農耕文化や先人たちの知恵、自然を愛する心や風土など、多様な学びを行う。</p> <p>○世界文化遺産である富士山のふもとにある河口地区には、河口浅間神社、御師の家、鎌倉街道等、文化的価値の高いものが多い。児童は、フィールドワークを行い、地域の方や生涯学習課より招聘した講師の方から多くのことを学び、「地域を語れる人になる」ことを目指し、疑問点を調べる。こうして学んだことを「河口ガイド」となり観光客や地域住民、保護者に、実際にその場所を案内しながら説明する。こうした活動を通して、地域とともにある学校づくりを推進している。</p>
152		勝山	小学校	<p>○放課後学習教室：学期に1回ずつ学習ボランティアの方に協力していただき、放課後、4～6年生の希望者を対象に補充学習を行っている。学期5回程度。</p> <p>○農業体験学習：勝山花卉農家の方々に協力していただき、各学年の農作物栽培を行っている。 1年 サツマイモ、2年 きゅうり・ピーマン・ミニトマト、 3年 とうもろこし(もろこし団子用)、4年 へちま、5年 稲作、6年 とうもろこし</p> <p>○登下校見守り隊：「勝山ウォーキングの会」を中心に、児童の登下校見守りを交代で行っている。</p>
153		西浜	小学校	<p>○全学年が野菜を育てており、専門的な知識技能を持つ地元のお年寄りを指導者に、春から秋まで5・6種類の野菜を育て、学校で食べる、家庭に持ち帰る、保育所を招いて食べさせる等の活動を行っている。</p>
154		大嵐	小学校	<p>○3年前までは、運動会において、学校と大嵐区とで合同で運営していた。今年度はコロナ禍のために地域住民の参加を見合わせてもらって学校単独で行った。しかし、運動会の準備・片付けにおいては区の役員の方が協力してもらっている。</p> <p>○コロナ禍の前までは「ふるさと学習」として、4月25日に地域の例大祭に参加していた。今年度は、町より講師を招き、地域に関する学習会を行った。</p> <p>○毎年6年生が総合的な学習の時間に富士山五合目へ見学に行く。その際に、地域の方にガイドとして案内をしていただいている。</p>
155		富士豊茂	小学校	<p>○グラウンドの除草作業</p> <p>○読み聞かせボランティア</p> <p>○グラウンドゴルフ講師</p>

156	大月市立	初狩	小学校	<p>○学校応援団として、朝の読書タイム時間に地域の方が2名いらして、子ども達に読み語りを行っている。本校は、読書活動が特色なので、その取組の一つとして行われている。月1回程度の来校ではあるが、読み語りで紹介された本に興味をもち、週4回の朝の読書タイムでもう一度読んだり、読み語りの本と類似した本を探して読んだりしている。本の楽しさを広げている。</p> <p>○学校応援団として、5年生の「米作り」に1年間関わっていただいたり、児童会活動でサツマイモを育て収穫祭をするにあたり、毎年、全校児童と全職員分のサツマイモを地域の方自身が育て、それを学校へ寄付していただいたりしている。教育活動を地域の方の力を借りて行っている。</p> <p>○キャリア教育の一環として、地域にあるプレカット工場の見学を5・6年生が行ったり、地域の方を招聘し、しいたけ植菌を行っている。</p>
157		大月東	小学校	<p>○地域の老人クラブや学校林保存会の協力をいただいて、毎年6月の初めに梅もぎ作業を行っている。もいだ梅でジュースを作り学期末に試飲する機会を設けている。</p> <p>○児童の登下校時、地域の見守り隊の方が付き添ってくださっているので、安全を確保できている。</p> <p>○3年生を対象に、「楽習サロン」と呼ばれる放課後学習機会を年10回設定している。教職員0Bが指導にあたり、保護者にも高評価である。</p>
158		七保	小学校	<p>○キャリア教育と絡めて1～6年全学年で、近隣の農地を借り上げて農業体験を行っている。</p> <p>○毎年、地域の愛好者を講師に招いてペタンクを楽しむ会を行っている。</p>
159		猿橋	小学校	<p>○5年生 総合「米作り」で、地域の方の田んぼをお借りして陸稲づくりを行った。地域の方に指導していただき、収穫脱穀をした。収穫したもち米で、地域の方に臼や杵の用意、指導を受け餅つきをした。</p> <p>○3年音楽で、地域の方を講師に、猿橋地区に伝わるお囃子を見せていただいた。</p> <p>○登下校の見守りを地域の方にご協力いただいている。</p>
160		鳥沢	小学校	<p>下記学習において、テーマごとに調べたことを学習発表会で保護者や地域の方に伝えている。</p> <p>○6年総合の森林学習で、扇山森林組合の方を講師に、現地で間伐体験と講話をしていただいている。間伐材で卒業制作として本箱作成。</p> <p>○5年総合で大月エコビレッジの方を講師に米作りを行っている。田植え、水の管理、稲刈り、脱穀等を指導していただいている。また別の地域講師を招き、最後に注連縄を作っている。</p> <p>○3年総合の学習において、国語・理科教材とも関連させ、大豆を畑で育て、大豆からできる食べ物を学習し、豆腐作りを地域講師を招いて行う。</p>
161		上野原西	小学校	<p>○「悠々会」が、毎朝登校見守り、バス乗車におけるバスや地域住民の車の誘導をしてくださっている。</p> <p>○CSで学校支援ボランティアを募集し、地域の方が理科の実験準備・片付け支援をしてくださっている。</p> <p>○地域に住む方を、キャリア教育のゲストティーチャーとしてお願いしている。</p>
162	上野原市立	島田	小学校	<p>○ももたろうの会を中心に、桂川の河川清掃「ゴミ退治」</p> <p>○学校林【冒険活動・間伐体験・植林体験】講師は森林組合の方々・ネイチャー協会の方・都留文科大学の先生・ゆずりはら自然の里の方々</p> <p>○上野原市立図書館の司書の方による読み聞かせ</p>
163		上野原	小学校	<p>○八重山プログラム 学校林である八重山を中心にしたフィールドにおいて自然観察や自然体験活動などに1～6年生までの各学年で系統性をもって取り組み地域の自然に親しむ。</p> <p>○帝京科学大学との連携 帝京科学大学の学生がボランティアとして1年生の裏山探検や2年生の多摩動物園の遠足で引率の補助をしてくれたり、1年生の遠足で馬牧場で自然体験活動を提供してくれたりした。また、大学の先生を講師に八重山の動物観察の体験を行ってもらっている。</p> <p>○子ども110番の家の設置 については学校運営協議会の協議を受けて進めていますが、まだ事業を進めている途中で設置にまで至っていません。有志の見守り隊により登下校中の見守りを行っている。</p>
164		秋山	小学校	<p>○コミュニティスクールの事業として、地域学習の指導や補助を行っている（伝統芸能の指導、炭焼きや砂金取りなどの体験活動、自然観察など）</p> <p>○コミュニティスクール、PTA、教職員が協力して学校内や通学路の環境整備を行っている</p> <p>○コミュニティスクール、PTA、教職員が協力して登下校時の安全確保を行っている</p>

165	小菅村立	小菅	小学校	<p>○本校の特色である「大菩薩御光太鼓」の指導において、地域で20年以上にわたり太鼓演奏や太鼓指導に携わっている方の指導を受けることで、児童の技術向上、教職員の指導力向上に役立っている。また、図工の教科書で取り上げている教材が地域の工芸品と同様であり、専門的な技術をもつ地域の方に講師として指導を受けている。</p> <p>○NPO法人「多摩源流大学」の方を講師とし、小菅川の自然に触れることで自然の素晴らしさを感じ取るとともに、自然の持つ厳しさも実感することができた。また、自然への畏敬の念を持ち、自然との共生について考えるきっかけになっている。他にも、春の校外学習においても、多摩源流大学の方を講師に迎え、地域の山々を歩きながら自然に触れるとともに浸しむことができた。</p> <p>○多摩源流地域であり、4年生の社会科「水はどこから」の学習と関連させ、東京都水道局小菅村出張所や小河内貯水池管理事務所の方々の協力を得て、多摩川流域に住む人たちが利用する水が、小菅川・丹波川上流を水源とし、ダムや浄水場などを経由して送り届けられていることについて理解を深められた。</p>
166	丹波山村立	丹波	小学校	<p>○丹波山村文化財保存会の方々による、地域の伝統文化である「ささら獅子舞」の指導。獅子舞の歴史・舞について指導していただき、小中合同運動会において表現活動として獅子舞を披露している。また、篠笛についても学期に1回、指導いただき伝統芸能にふれている。</p> <p>○丹波山倶楽部の方々に地域の特産品である「舞茸」について指導していただいている。舞茸の工場見学や栽培についての指導をもとに舞茸の伏せ込みを行い、栽培、収穫まで行っている。</p> <p>○緑の少年少女隊に加入し、地域の環境美化活動（丹波川清掃、道路清掃）、チューリップ等、花の栽培を行っている。チューリップ（球根を全校でプランターに植え、育てる）は役場、郵便局、駐在所、道の駅、社会福祉協議会等、地域の公共機関に配布している。</p>

【中学校】

1	東	中学校	<p>○2年生が修学旅行の事前学習として、地域の寺社を見学しながら、郷土の歴史や文化を学んでいる。</p> <p>○サッカー、野球、バレー、バドミントン、テニスの5つの部活動で、地域の方に外部指導者として技術面の指導等に協力をいただいている。</p> <p>○週1・2回程度、家庭科の授業補助員として関わっていただいている。</p>
2	西	中学校	<p>○高齢者施設、地域の公民館に生徒会で育てた花の苗を届けている。</p> <p>○甲府西中学校区の小中学校（池田小・舞鶴小・西中）で、年3回地域住民、保護者の参加を得て、各校の玄関等であいさつ運動を行っている。地域住民の募集は回覧板を利用させていただいている。</p>
3	南	中学校	<p>甲府市では令和5年度からの学校運営協議会の発足に向けて、現在、設置推進委員会を立ち上げ、各校準備を進めているところである。「地域学校協働本部」や「学校支援地域本部」が関わる（地域住民のコーディネーターによる）取組に該当するものはないが、甲府市教育委員会の事業で教育支援ボランティア（地域の学生）を活用し、各取組を行っている。</p>
4	北	中学校	<p>○部活動に地域の外部指導者に指導をお願いしている。</p> <p>○生徒が育てた花の苗を地域の方々に配布している。</p>
5	南西	中学校	<p>○生徒指導に係る取組：あいさつ運動をと生活指導を兼ね、生徒達を観察し声掛けいただいている。</p> <p>○交通安全・防犯・防災に関する取組：交通安全指導では、青少年育成協議会（小中連携）で「朝の声かけ挨拶運動」を防犯体制を兼ねて行い、生徒の安全確保を目指している。防災に関しては、石田地区総合防災訓練を地域連絡員や自治会長さん、地域代表者の方々と協力・連携し、打合せや当日の運営を行う。</p>
6	北東	中学校	<p>○NPO法人甲府駅北口街づくり委員会の方たちとともに、甲府駅北口の清掃に取り組んでいる。しかし、コロナ禍のため今年度は実施できなかった。</p>
7	北西	中学校	<p>○甲府市教育ボランティア：梨大生、地域在住の教員OBが授業時に学習支援</p> <p>○地域にある福祉施設に、ボランティア委員会の生徒が中心となって、訪問し、交流している。</p> <p>○学校運営協議会の委員が窓口となり、地域にある職場体験先を紹介してもらう。（予定）</p>
8	富竹	中学校	<p>○地域の防災行事（総合防災訓練や防災設備地域説明会など）へ生徒の積極的参加を促している。</p> <p>○職場体験学習は、地域や保護者の職場の協力の中で体験場所を確保している。（※コロナ禍で未実施）</p> <p>○学区内に県立美術館があるので、美術部が美術品見学に訪問させてもらっている。</p>
9	城南	中学校	<p>○ふれあい集会：各学級に障がい者の方を講師に、話を聞いたり一緒に活動したりすることで、「共に生きる」ことを考えるきっかけづくりとしている。お互いの違いや個性を認め合い、誰もが過ごしやすい社会を目指そうとする生徒の育成をねらいとしている。今年度は、学年に一人講師を招いた。</p> <p>○職業講話（職場体験）：キャリア教育として実施。講師を招いての職業講話や実際の職場に訪れての体験活動などを3年間で計画的に実施している。職場体験はコロナ禍で今年度も未実施。</p> <p>○ロードレース大会の運営補助：道中の観察と給水所運営をPTAが行った。生徒の安全確保のため、運営参加者を対象に救命講習会を行って、大会に臨んだ。</p>
10	上条	中学校	<p>○近隣の駐在所警察官に、終業式で、長期休業中の過ごし方・防犯について講話をいただいている。</p> <p>○保護者や小学校区自治会連合会の関係者が、毎学期4日間正門であいさつ運動に取り組んでいる。小学校と連携し、同じ期間で実施している。</p> <p>○1年生 校外学習（職場見学）で、近隣の企業を訪問先の一つとし、製造工程などを見学している。</p>
11	笛南	中学校	<p>○PTA活動の一つではあるが、地域の学校という意識の中、生徒の教育環境を保護者、教師、生徒が協力して整えていく活動であるが、昨年度及び今年度、新型コロナウイルス感染症の急増により急遽中止することになってしまった。来年度は実施していく予定。</p> <p>○中道ふれあい祭りへの協力。本行事も、3年ほど中止となってしまったことで、地域への協力という点で残念であったが、令和5年度は実施を予定しているので、来年度からスタートする「学校運営協議会」との連携として地域の行事へ協力していく。</p>

12	南アルプス市立	八田	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○「いきいき教育地域人材活用推進事業」を活用し、地域の方に合唱指導をお願いしている。 ○「休日部活動の地域移行に向けた実践研究事業」の中で、陸上部、女子ソフトテニス部の地域活動指導者として、地域の方にコーチングをお願いしている。 ○八田小中学校児童生徒の登下校時、ボランティアの「見守り隊」の方々に見守っていただいている。
13		白根巨摩	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方をゲストティーチャーに招き、仕事のことや生き方についての講演をしていただいている。 ○市教委に登録のある大学生がボランティアとして学習支援に入ってくれている。 ○市教委からの派遣もあるが、その他にも部活指導で地域の方が入ってくれている。
14		白根御勅使	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○2学年総合的な学習の時間の内容で、キャリア教育の導入として、地元の渡辺新聞店さんに各学級3時間、ヴァンフォーレ甲府の佐久間さん、キャリアコンサルタントの今沢さんに各学級1時間、それぞれ講話をしていただき、職場体験へとつなげていった。 ○1学年総合的な学習の時間の内容で、県立博物館の職員の方に来ていただき、学年で1.5時間、県内地域の特徴について学習して、来年度の学年行事「県内巡り」につなげていった。 ○地域の方に、陸上、バレー等の指導をしていただいている。
15		芦安	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○全校登山に向けての取組と登山当日の支援 ○部活動指導員による部活動指導 ○地元にも伝わる「芦安音頭」の練習と小中合同運動会での披露
16		若草	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員が夏休みのラジオ体操に参加
17		楡形	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○歴代校長会による学校園の環境整備を年1回実施している。 ○毎年11月に実施される強歩大会の当日の運営として、交通安全指導・見守り・看護ボランティアの役割を担っていただいている。 ○部活動の地域移行の一環として、指導者について地域人材を卓球・剣道・弓道・バスケットボールの指導者としてお願いしている。
18		甲西	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○強歩大会の実施に向け、PTA役員はもとより、学校応援団のボランティアや、地域住民の方々に生徒の安全確保やコース誘導、励ましの応援をいただき効果を上げている。 ○種目による専門的知識・技能を備えた地域住民の方に、部活指導の協力をいただいている。また、本校の卒業生（社会人）の複数名が、土日などの部活指導に力を貸してくれている。 ○特に合唱指導に関わり、高い指導力を有する退職教員（地域人材）の方に指導助言をいただいている。
19		竜王	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の企業との連携で行われる、職業体験学習 ○保護者と合同で行う親子奉仕作業 ○地域の職業人から学ぶ職業講和
20	甲斐市立	玉幡	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○PTA朝のあいさつ運動（原則毎月第一月曜日） 保護司あいさつ運動（毎月1回） ○部活動外部指導者の活用（なぎなた部、サッカー一部、陸上部）
21		竜王北	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○職場体験で地域の事業所に協力していただいている。
22		敷島	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○敷島クリスタルは、PTAのOBを含め、保護者や地域の方々による「環境美化活動」になります。毎月1回の活動で、主に校舎前や隣接する県道などに季節ごと花が咲くように植樹したり、除草作業など行い、生徒の心を潤す活動となっている。 ○毎月第一月曜日に、保護司によるあいさつ運動を実施している。
23		双葉	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○職場体験学習において、各職場に生徒を受け入れていただいている。 ○部活動の指導に、地域の方に協力していただいている。 ○年1回、保護者に草刈りをしていただいている。
24		玉穂	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な学習の時間において、地域の医療機関等から福祉講話をお願いするなどの取組を行っている。
25	中央市立	田富	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○部活動の地域移行化。男子バスケ、男子バレーを地域の指導者に指導していただいている。 ○月1回、地域の保護司の皆様とPTA生活指導部、生徒会役員が協力して朝のあいさつ運動を行っている。 ○生徒の市の河川清掃への参加。

26	昭和町立	押原	中学校	<p>○各自治会の防災訓練に生徒も参加する。自治会防災組織等の協力を得て、体験的活動をさせていただくと同時に生徒が地域の防災について調査学習したことを住民に向け発表し、防災に関する啓発を行う。</p> <p>○校庭周縁部にある桜の木の世話についてさくら会を中心に生徒保護者が協力して取り組んでいる。</p>
27	葦崎市立	葦崎西	中学校	<p>○体育の授業におけるダンス指導、合唱祭に向けての学級及び学年合唱の指導。</p> <p>○2学年の職場体験における事前学習及び職場体験先の選択の際のコーディネート。</p> <p>○1学年の食農体験における指導。</p>
28		葦崎東	中学校	<p>○NPO法人河原部社の協力を得ながらキャリア教育に関わる職業講和や職場体験などで事前学習から事後学習に至るまで系統的に協力していただいている。</p> <p>○1学年の福祉学習において、市内の福祉施設を訪問し福祉体験をさせていただいている。</p>
29	北杜市立	明野	中学校	<p>○学校の環境整備として行っているPTA奉仕作業（生徒・保護者）で、回覧板等を通して地域に呼び掛け、参加者を募集している。</p> <p>○「ふれあい体験教室」を実施している。目的は「地域の方々を講師に招き、明野地域に根ざした生活・文化などを学び、実際に体験させ、地域住民との交流を図ることで、郷土を愛するきっかけとする」で、今年度は短歌・篠笛・手芸・クラフト・和太鼓・団子づくり・ギターの7つの教室を開催した。来ていただいた講師は全部で30名ほどで、生徒は希望で分かれて90分ほど行った。</p> <p>○PTA補導部連携して、交通安全週間時に各地区ごと交通指導に関わってもらっている。</p>
30		須玉	中学校	○地域の方に部活動の指導をしていただいている
31		高根	中学校	○学校運営協議委員による、学校行事（研究授業・合唱祭・学園祭）への参加。
32		長坂	中学校	<p>○オオムラサキセンター施設見学および有視界調査の実施と事前学習会</p> <p>○太鼓隊 北杜市地域祭りへの参加（※コロナ禍で現在中止）</p> <p>○学校敷地内除草作業（※コロナ禍で地域住民への案内なし）</p>
33		泉	中学校	<p>○「先達に聴く」において、社会において活躍している地域に関わる方をゲストティーチャーとして迎え、生徒のキャリアアップの資質能力の向上に向けて、講話を聴く。</p> <p>○「小中学校合同学校・地区保健委員会」において、地域の小、中学校教員、学校医・学校歯科医等の医師、北杜市総合支所長・保健師等の地域健康・保健推進団体、各校の保護者代表等が一堂に参集し、児童生徒の健康状態や健康教育・指導の様子を共通理解し、今後の連携・協働の方向性を確認する。</p> <p>○「地区児童生徒会」において、地域ごとに小中学生と育成会代表者、担当教員が地域の危険箇所や長期休業中の地区行事等の確認をする。</p>
34		小淵沢	中学校	<p>○校内強歩大会の交通安全指導をPTA（保護者）、自治会、安協、警察と連携して行っている。学校とPTAが中心となり、安協、警察、自治会に協力を依頼している。保護者については、毎年、多くの方に協力をいただいている。</p> <p>○コロナ禍以前は、地域の文化祭に吹奏楽部が出演し、演奏をしていた。</p> <p>○教員OBが長期休業時に学習支援を行っている。教育委員会が中心となり、希望者を募る中で各地域の実施に向けて調整してくれている。地域の公民館で実施している。もう一つは、人権擁護委員が中心となり、3年生を中心に共生社会について講演をしてきている。</p>
35		白州	中学校	<p>○職場体験：例年、町内の企業や事業所に職場体験をお願いしている。生徒は3日間、各自の体験先へ行き体験学習をしてくる。毎年、好意的に受け入れていただき、地元の皆様に感謝している。</p> <p>○水生生物調査（郷土学習）：北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会・北杜市観光課・林政課の皆様が中心となり実施。尾白川に入って水生生物調査と説明、まとめ等で約2時間という流れで行う。</p> <p>○防災学習会：日本赤十字社山梨支部から講師を招いて毎年、年2回実施し、生徒と教師が共に学習している。心肺蘇生法（AEDの使い方含む）と三角巾による応急処置法を各2時間程度、赤十字社白州分団、防災意識向上委員会の方々など地域の皆様に来ていただき、細かい指導をしていただきながら学習を進めている。（コロナ禍、地域の方々不参加）</p>

36	北杜市立	武川	中学校	○小中学校運営協議会を組織し、小中で同じメンバーが学校運営協議会のメンバーとなっている。学校関係者評価も行っている。委員を中心に4つの部会を組織し、安全、学習、環境整備、広報で小中学校の教頭からコーディネーターに連絡し、他の委員や応援団に協力依頼を行っている。
37		甲陵	中学校	○「八ヶ岳南麓学」と称し、各自が学習テーマを設定して各自でフィールドワークを行ったり、全体で地域の資料館・美術館等の施設を訪問し、課題解決型学習を進め、発表する。 ○甲陵高校と連携し、甲陵高校出身の社会で活躍する方々からのお話を聞く「キャリアトーク」を実施。
38	山梨市立	山梨南	中学校	○PTA専門部の登下校指導に学校運営協議委員の方々や地元警察署員にも参加してもらっている。
39		山梨北	中学校	○社会貢献を目的とした地域の団体が、毎年3回、桜の木のアメリカシロヒトリ消毒をしてくれている。 ○CS委員さんが、部活動の外部指導者をして下さっている。 ○CS委員さんが、学園祭の身体表現活動（ソーラン節）の外部指導者をして下さっている。
40		笛川	中学校	○農業体験学習 ○強歩大会の協力員 ○農作業等の側ら、登下校の生徒を見守っていただく
41	甲州市立	塩山	中学校	○職業講話（地元の企業） ○（地域学習）わだつみ平和文庫見学、甲州市巡り ○道徳授業参観（地域人材活用）
42		塩山北	中学校	○校区にある園芸会社において、例年2年生が職場体験を行っている。パンジーやビオラの土づくり、植え作業をする。晩秋にはその花を一般向けに販売するほか、一部を学校の花壇に植えている。地域の花壇にも植えられる。生徒たちは夏に汗をかきながら大量に作業した結果、きれいな花となり、多くの人が癒され喜んでくれることにより、働くことの意義や達成感を得ている。 ○例年、3年生全員が2学期後半に地域の公民館清掃活動を実施している。校区にある3つの公民館すべてを分担して取り組んでいる。公民館長は学校運営協議員となっている。 ○地域人材（本校OB消防士）を講師に招き、防災教室を実施した。避難訓練の様子を見ていただき指導助言いただくとともに、東日本大震災の現地レポートを紹介していただきながら、災害時に中学生ができることは何か考える機会となった。
43		松里	中学校	○ころ柿体験学習：キャリア教育・地域学習として2学年で実施している。地域の伝統的な産業である「ころ柿づくり」を、地域の農家に生徒が出向き、1日、ころ柿づくりを体験する。 ○地域を知ろう：1学年で実施。地域の寺社等の文化財について、実際に訪問して学習を行う。その際に、関係する方に説明を行っていただいている。 ○わだつみ平和文庫訪問：1学年で実施している。塩山地区にある「わだつみ平和文庫」を訪問し、平和文庫の保存に関わっている方（ボランティア）からお話を伺っている。
44		勝沼	中学校	○地域行事「ぶどう祭り」：例年、ぶどう祭りのメイン行事である「鳥居焼」について、「護摩木積みボランティア」と「聖火隊」「ステージ発表」に参加している。これに関わる事前学習として、地域に在住の護摩木積み保存会の方に来ていただき学習会をした。 ○農業体験学習（ジベ処理実習）：50年続くもので、現在2年生の総合学習として行っている。学校外の方とのかわりとしては、「体験農家の紹介：保護者/JA」「当日の運営協力：保護者/JA/市担当者（農林振興課）」「事前学習：峡東農務事務所・市担当者」など。2日間（半日ずつ）体験を行うことで、「勝沼」の地域における学びを深めている。 ○1年生の福祉講話：障害のある方に来て忠樹、直接お話を聞くことができた。社会福祉協議会からご紹介いただき、地域の方（①聴覚障害の方・手話通訳の方②視覚障害の方・盲導犬③車いすの方）と交流することで、生徒たちは身近に感じる事ができた。 2年生の職業講話：地域の方（保育士・薬剤師・ヴァンフォーレ甲府のサッカー選手・測量関係など）に来ていただき、自分の進路学習に役立てていた。

45	笛吹市立	石和	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○数年一度、石和中学校に対する地域の方々の印象についてのアンケート実施を区長会に依頼して行っている。本年度は行っていない。 ○総合学習において、職業講話の講師を地域の方に依頼して実施する予定であった。
46		御坂	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○いきいき地域人材活用推進事業により、「身近なところから考える我が故郷」と題して、1年生のクラスごと2時間ずつ講師を招き授業を行った。 ○福祉推進委員会で地域の老人ホームを訪問し、取組を地域の福祉祭で発表する（今年は展示のみ）。 ○吹奏楽部が地域の福祉祭で演奏する。 ○地域の方の協力を得ての部活動指導（バレー部・バスケットボール部・ソフトテニス部）
47		一宮	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○職業講話の講師を、生徒の希望を聞きながら、依頼している。 ○地域の夏祭りの翌朝、ごみ拾いを一緒に行う。（※R4は祭が中止で未実施） ○笛吹市ラグビー協会の活動の一環として、中体連主催の試合に参加した。
48		浅川	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○部活動指導に地域人材を活用させてもらっている。 ○学生ボランティアを受け入れ、学習指導及び部活動指導に参加してもらっている。
49		春日居	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域学習について、地域の方を学校に講師と招いて学習を予定していたが、コロナで未実施。 ○地域の保護者や地域のボランティアの方が部活動を指導してくれた。 ○ごみゼロの日に地域の方や生徒と一緒に清掃やゴミ拾いを計画した。
50	市川三郷町立	三珠	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○同一地域にある高校と交流し訪問学習を行っている。 ○社会福祉協議会と連携し、車いす体験や高齢者疑似体験等を行っている。地域の福祉施設に訪問し介護体験等を行っている。 ○地域の人を講師に招聘し、学園祭のオープニングに、太鼓演奏を行っている。
51		市川	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○本校に30年来組織されている「学校家庭地域連携協議会」を地域学校協働本部の一部として捉えている。7月には社会教育委員、公民館・安協・育成会の関係者、民生委員、保護司、主任児童委員、PTA役員らが一堂に会す総会を行い、生徒と一緒に「今後のまちづくり・学校づくり」について意見交換を行う。 ○「学校家庭地域連携協議会」関係者と生徒有志で、11月に町の公共施設や駅周辺などで、清掃活動やプランターの花植え作業等を行う。 ○「学校家庭地域連携協議会」関係者と生徒有志で、1月に学校の家庭科室で、郷土料理作り体験として「ほうとうづくり」を行う。
52		市川南	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生 総合「町内巡り」で、地域人材（地域学校協働本部コーディネーター）が来校し、地域学習を行っている。また、町内巡り当日も引率として、現地で史跡について説明してをしてもらっている。 ○2年生 職場体験学習で、地域学校協働本部コーディネーターと町内の他校の地域学校協働本部コーディネーター及び、教育委員会が連携し、町内の商工会に対して事前に受け入れの働きかけをもらった。今後、職場体験の受入人数や時期の交渉についてもコーディネーターと連携して行っていく予定。 ○地域の社会福祉協議会と連携し、福祉施設訪問、福祉体験、手話学習会等を実施している。また、委員会の活動としてタオル等を全校で集め、福祉施設へ届けている。
53		六郷	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会活動の一つとして生徒主体のアルミ缶の収集活動に取り組んでいる。この活動の収益を学園祭に活用しており、地域のボランティアの方々にも協力をいただいている。 ○学区の環境美化の推進と郷土愛を育むため、小中連携で河川清掃を行っている。この活動を実施するにあたり、地域ボランティアの方々の多大な協力を得ている。 ○年1回、地域ボランティアとの懇談会やボランティア活動を依頼するための訪問活動を実施している。取組を継続することで、毎日、登校時の生徒の見守り、あいさつ・声掛けをしていただいている。
54	富士川町立	増穂	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の一環として「親の背中出前講座」を毎年実施。1～3年まで全クラスの保護者が「授業者」となり、職業観や人生観、趣味、生き方について生徒たちに授業を行う。今年19年目、16回の実施。
55		鵜沢	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の伝統芸能の継承活動を地域の保存会（鵜沢ばやし保存会）と一緒にしている。

56	早川町立	早川	中学校	<p>○学園祭等の太鼓演奏に関わる、南アルプス白鳳太保存会による指導（年間約12回）</p> <p>○学校林整備活動事前学習で、ヘルシー美里（早川町大原野）の講師による町内山林動植物についての活動</p> <p>○職業についての学習に関わって、保護者（警察官）をゲストに招き、職業講話の開催</p>
57	身延町立	身延	中学校	<p>○町の研修センター「向学館」が中心となり、入試前の3年生に向けて教員OBが土曜日を中心に勉強（国語、数学、英語）を教えてくれる。1年生にも夏休みに教えてくれる。100%ボランティアではないが、献身的に地域の中学生をバックアップしてくださっている。</p> <p>○「身延・南部地域連携型中高一貫教育」の枠組みで、高校生が総合的な学習の一環として中学校に出向き、インターンシップ等、自身の体験を中学生に伝える機会（キャリアセミナーという）がある。</p>
58	南部町立	南部	中学校	<p>○【中学生が地域に貢献する】今年度初めて、本校では区ごとに生徒の自主防災組織を編成し、23名の防災リーダーを選出した。夏休み中に、防災リーダーが区長さん宅を訪問し、地域の防災訓練の実施方法や中学生に手伝ってほしいこと・知っておいてほしいこと等を確認した。生徒の自主防災組織は、3つに区から編成されている南部エリア防災会の防災訓練（8月26日中止）や南部町地震防災訓練（9月4日中止）と連携・協働した、中学生にできる災害支援活動を実施しようとした。</p> <p>○【地域の声を反映する】本校は、H28年度からCSとなり7年目を迎えた。今年度は、11名の学校運営協議会委員が委嘱されたが、地域・行政との連携・協働をもとにした地域学校協働活動が十分図られていないことが課題となっている。委員の当事者意識を高め、地域学校協働活動の推進を図るため、「CSの運営や地域学校協働活動を効果的に進めるためのワークシート」を作成し、第2回協議会（9月21日実施）でワークシートを使用した協議（熟議）を行い、今後の取組を探った。</p> <p>○【地域の教育資源を教育活動に積極的に活用する】学校支援地域本部の地域コーディネーターが学校の要望に応じて、広く町民に様々な教育活動のサポートや学校の支援ができる人を募集し、学校の要望にあった人を派遣してくれる「学校支援ボランティア」を活用した取組を行った。これまでに活用した例としては、書写指導、下校時の交通安全指導、百人一首指導、ICT支援、草刈り等の環境整備などがある。</p>
59		下吉田	中学校	<p>○教育研修所とNPO法人が連携して、3年生を対象に「ふるさと発見ワークショップ」を開催しました。キャリア教育の一環として地域で働く若い人に講師となってもらい、中学校時代の様子、現在の仕事に就いた経緯、仕事の魅力、地元の魅力等を話してもらいました。</p>
60		明見	中学校	<p>○夏休み中に地域の自治会と連携した夜間パトロール</p> <p>○地域で過去に起きた水害について学ぶ防災学習等の講師</p>
61	富士吉田市立	吉田	中学校	<p>○市研修所の企画・運営で毎年、中学3年生を対象に、地域の様々な職業で活躍している青年が一同に来校し、仕事についての話を聞く「ふるさと発見ワークショップ」を実施している。</p> <p>○職場体験の運営を市研修所が行い、地域の事業所と中学校の連絡・調整をしている。</p> <p>○バスケットボール・ラグビー・スケート・吹奏楽の各部において、地域の競技団体関係者から外部指導者をお願いし、活動の指導をいただいている。</p> <p>○全校富士登山行事では、県林務事務所、市教委、恩賜林組合の指導をいただくなか、登山団体による登山ガイド、山小屋の協力、市のトラックの借用、臨時トイレの設置、バスやレンタカーの手配等に関して地域の関係者に協力いただいている。</p>
62		富士見台	中学校	<p>○富士小学校との小中連携を進めている。小学校、中学校、地域にある企業シチズン電子と三者で年に数回朝の交通指導・あいさつ運動を行っている。（この三年間はコロナ禍で実施できないときもあった）</p> <p>○上暮地地域連絡会議がある。出席者は富士吉田市警察署、駐在所、各自治会長、地元市議会議員、教育委員、民生児童委員、小中学校管理職・生徒指導・PTA代表、各育成会長、少年補導員、上暮地ふれあい連絡会。この会議では、児童・生徒の様子、地域の環境、安全・安心・防犯に対する地域の課題、行政並びに関係機関への働きかけ等を話し合っている。</p>

63	都留市立	都留第一	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○都留市全体の取組で、SAT (Student Assistant Teacher) 事業として、都留文科大学生が、教職課程における単位取得を図りながら学校における学習支援（授業中や放課後）に入っている。 ○生徒が都留文科大学へ出向き、キャリア教育の一環として大学での学びを体験する。（※大雪で中止）
64		都留第二	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○都留文科大学や健康科学大学から講師を招聘。マナー講座などを実施している。 ○都留文科大学の授業として、SAT事業 (student assistant teacher) を市内全小中学校で行っている。授業の割り振りや報告書の指導などは本校教員が行っている。 ○大月警察署の協力を得て、交通安全教室やネットに関する防犯講座などを実施。生徒指導上の課題解決にも生活安全課の協力を得ている。
65		東桂	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の安全確保、健全育成を願い、「東桂地区児童生徒健全育成協議会」を設置している。設置時期は定かではないが、既に20年以上が経過している。本会の結成以来、3つの運動方針がある。事務局を東桂小と東桂中で交互に務め、生徒指導主事（担当）が、会の運営等を担当している。①児童生徒の安全を守る運動 ②あいさつ運動 ③美化運動 ○都留文科大学では、都留市と市教委の協力の下、市内小中学校等において、学生（SAT : StudentAssistantTeacher）の実践的指導力の育成の場として、学習支援を中心に「SAT事業」を展開している。運営にあたり、運営委員会を設けて、市教委、大学、学校の三者が協力し、連携のネットワークを構築している。成果と課題を明らかにしながら、年々充実した活動を行っている。
66	道志村立	道志	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○毎年3年生全員が、持続発展する村づくりを目指して、「15歳の提言」という題名で、村当局の村長、村議会、役場職員、に向けて一人一人が村を発展させるための提言を行う。これを受け、村当局も可能性のあるものは実現に向けて動きを作ってください。今年も、道の駅の更なる活用、村のホームページ改善の工夫、ふるさと納税で中学生が協力できること等、多くの提言を行い、村と連携できた。
67	西桂町立	西桂	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ運動：西桂町青少年育成町民会議組織と生徒会、児童会と協力して行っている。 ○地域行事「三つ峠歩け歩け運動」への参加：学校行事の強歩大会の代替として ○地域防災訓練：各地域に生徒と教師が赴き、非常事態に備え、放水・消火活動、心肺蘇生をしている。
68	忍野村立	忍野	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の一環として「職業講話」を実施。PTA役員が、地域の方を含め様々な職業の方を講師として15名ほど招聘し、全生徒が自分の興味関心に応じて聞きたい職業を選択して講話を聴く。 ○役場の福祉保健課主催で、中学生と小学6年生、保護者を対象に「いじめ講話集会」を実施。 ○村の道祖神祭の日は午後、授業をカットして下校させ、地域の方々に指導していただいている。
69	山中湖村立	山中湖	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域人材活用による、講話 ○部活動指導員による部活動指導 ○地域の事業所での、職場体験学習
70	富士 河口湖町立	河口湖北	中学校	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方を講師に「親子ふれあい講座」を実施。昨年度は感染症の影響もあり実施できなかったが、今年度再開できた。複数講座を準備し、興味関心に合わせて、親子で選んだ講座に参加し体験する。本校の職員が分担し、講師となる方と連絡を取り合い準備している。
71		勝山	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○太鼓部…地域行事・イベントへの参加 ○カヌー部…部活動指導員による指導及び各種大会への参加 ○ICT活用出前授業…都留文科大学吉岡先生に来ていただき、「3Dプリンタ」「VR」「ドローン」の活用事例紹介や操作体験
72	河口湖南 中学校組合	河口湖南	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○富士山学習 ○地域人材へ部活動指導を外部指導者として委嘱

73	大月市立	大月東	中学校	<p>○職業講話に際に大月未来協議会より、講師を派遣していただいている。</p> <p>○例年は老人福祉施設に訪問し、体験活動をさせていただいている。</p> <p>○例年はかかり火祭りや軽トラ市に吹奏楽部が参加している。</p>
74		猿橋	中学校	<p>○愛橋作業…「名勝猿橋」周辺の美化作業を、学年ごとに月1回の頻度で行っている。</p> <p>○コロナ禍により近年は実施できていないが、「橋上の月」という地域のイベントに合唱披露という形で参加している。本校は伝統的に合唱活動に力を注いでいて、地域に貢献することに繋がっている。</p> <p>○人口問題や地域活性化について考える市民会議「大月みらい協議会」に地元の企業を紹介していただき、職業講話を行っている。地域のことを想って仕事をしている大人の生き方に触れることができる。</p>
75	上野原市立	上野原西	中学校	<p>○支援学級の生徒が、デイサービスセンターのお年寄りの皆さんと定期的に交流会を行っている（※コロナの状況により、オンラインも活用）</p> <p>○地域の方やスクールバスの運転手さん達の協力により、生徒と共に通学路安全点検 →市に報告し対応をお願いする（様々な団体と共同で報告のあった箇所のみ合同点検を実施）</p> <p>○人権擁護委員の方達による人権教育の出前授業</p>
76		上野原	中学校	<p>○今年度から、地域の住民の方が中心となって職場体験活動を推進していただいています。</p>
77		秋山	中学校	<p>○学校運営協議会学習支援グループの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員や地域住民が長期休業中の学習会（フォローアップ教室）に見守りボランティアとして参加 ・秋山元気標語コンクール開催。児童生徒から作品を募集し、表彰。作品は地域に飾られる。 ・地元の民話、語り部教室開催。 ・地域学習の際には、地元の講師紹介。 <p>○学校運営協議会環境美化グループの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の美化作業に参加、協力。 ・学校敷地内の枝切りなど、環境整備。 <p>○学校運営協議会安全確保グループの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全週間の際などに見守り指導。
78	小菅村立	小菅	中学校	<p>○「地域の方から学ぶ会」を年間5～8回程度開催し、地域の方を講師として、小菅村の歴史的行事や現在取り組んでいる事業や今後の発展に向けての展望などを直接学ぶ機会を設定している。最終回には、小菅村村長さんをはじめ、議員の方々や教育長さん教育委員会、役場職員などの方々に向けて、中学生からの提言を行う。今年度は、SDGsの視点から小菅村の未来について考えたことを発表する。</p> <p>○多摩源流である地域であることから、「小菅村を知る」活動として1学年が、地域の家庭に出向き、こんにやく芋づくりの畑を訪問し、こんにやく芋づくりが盛んな理由や、実際にこんにやく芋からこんにやくをつくったりしながら、こすげの地域食材について学習を進めた。また、東京の水源林を保有することから、東京都水道局の小菅村出張所の方々の協力を得る中で、水源林の間伐作業などの体験を実施した。</p> <p>○第71回を数える強歩大会が、毎年実施されているが、コースが山間の携帯電話の電波が届かないコースであることや野生動物の出没が頻繁にされているコースであることから、PTAや地域消防・派出所勤務の警察の方々の協力を得る中、無線を使用している連絡体制の整備であったり、チェックポイントでの給水補助など多くの方々の協力の中で事故無く大会を実施している。</p>
79	丹波山村立	丹波	中学校	<p>○地域の伝統文化である「ささら獅子舞」を保存会の方々によって獅子舞、篠笛の指導を受け、小中合同運動会にて披露している。</p> <p>○地域の特産品等の栽培加工で、地域の方や企業から指導を受け、地域の祭り等に参加し販売している。</p> <p>○道徳等に関して、地域住民を講師として招き、学習を行っている。</p>